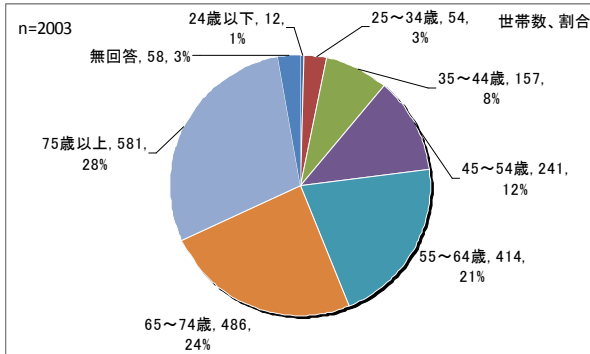


【調査結果】

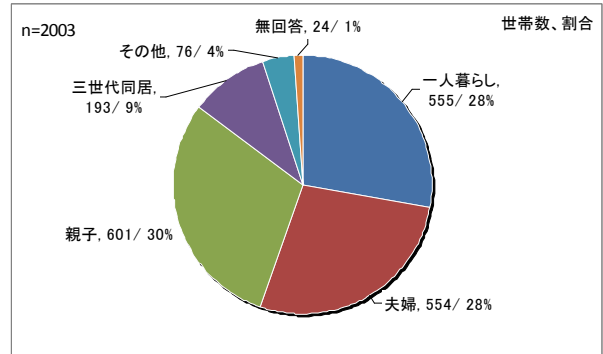
1. 世帯調査 回答率 43.9% (2,007/4,575 世帯)

(1) 属性

ア 回答者の年齢区分 (問1-1)



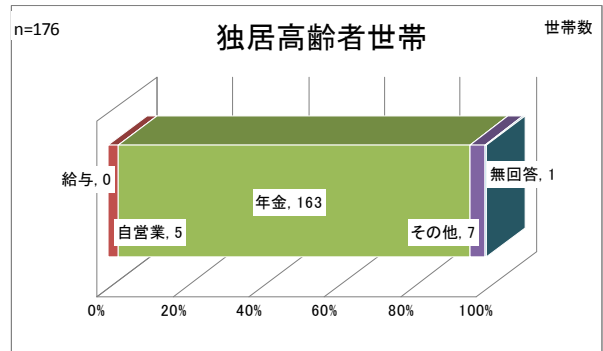
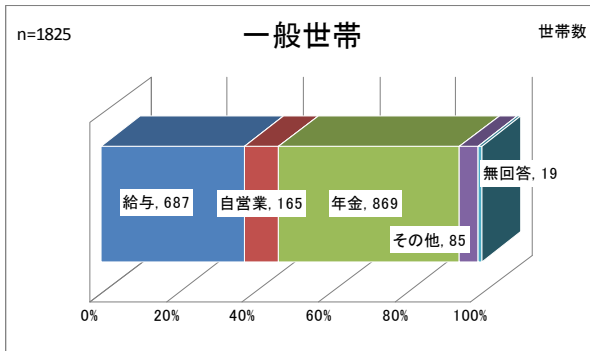
イ 回答者の家族構成 (問1-2)



ウ 主な収入 (問1-3)

回答者が高齢のため、一般世帯においても年金を主な収入に挙げる回答者が多い。独居高齢者世帯においては、ほぼ年金に頼っていることがわかる。

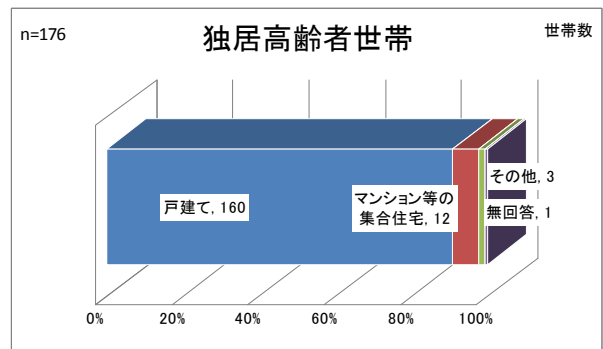
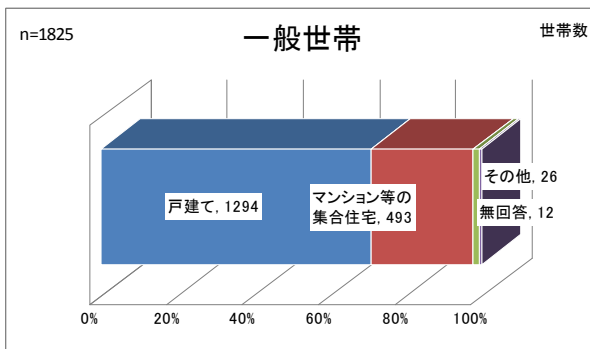
- 年金を主な収入とする一般世帯 : 869/1,825 世帯、47.6%
- 年金を主な収入とする独居高齢者世帯 : 163/176 世帯、92.6%



エ 住まいの形態 (問2-1)

一般世帯、独居高齢者世帯ともに回答者の70%以上が戸建て住宅。マンション等の集合住宅は一般世帯で3割弱。

- 一般世帯の「戸建て」 : 1,294/1,825 世帯、70.9%
- 一般世帯の「マンション等の集合住宅」 : 493/1,825 世帯、27.0%
- 独居高齢者世帯の「戸建て」 : 160/176 世帯、90.9%

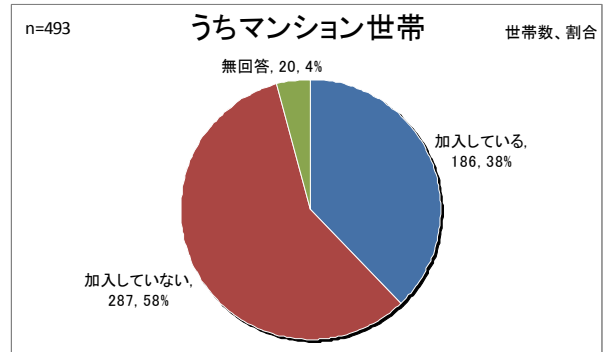
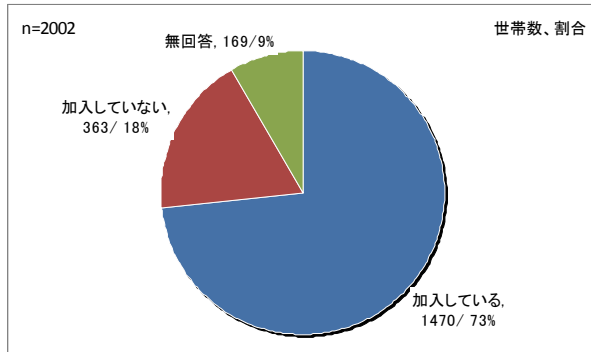


(2) コミュニティ（自治会（町内会）への加入状況、近所付き合い、マンション住民の意識等）

ア 自治会（町内会）加入状況（問5-2-1）

7割強の世帯が自治会（町内会）に加入。（一般世帯、独居高齢者世帯はほぼ同じ傾向）ただ、マンション世帯を見ると加入率は4割弱にとどまる。

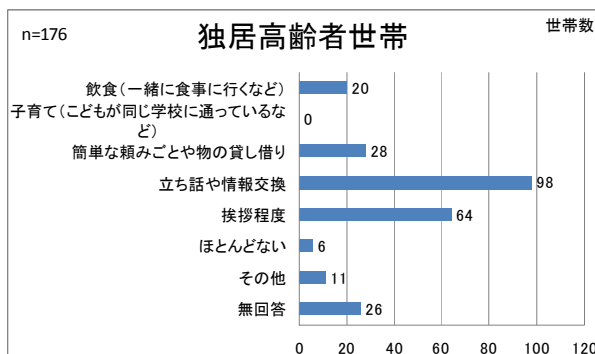
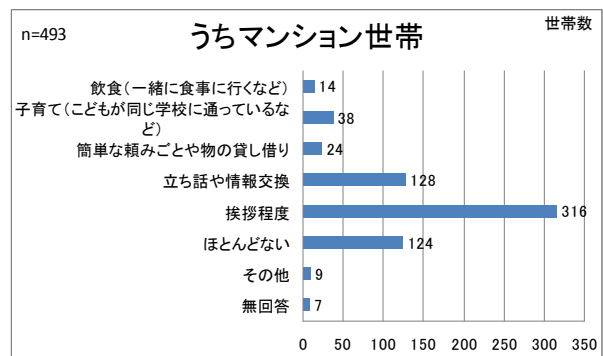
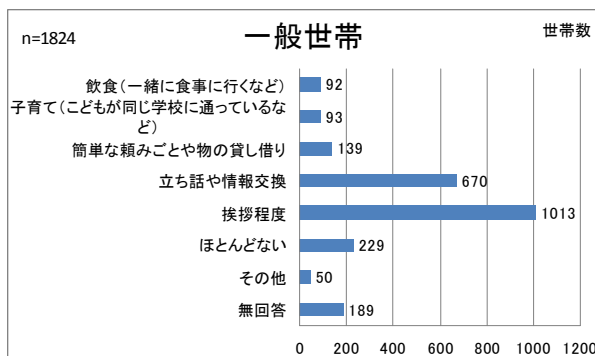
- ・加入している世帯 : 1,470/2,002世帯、73.4%
（うちマンション世帯 : 186/493世帯、37.7%）



イ 日常の近所付き合い（問5-1-1、複数回答）

一般世帯、独居高齢者世帯ともに、「立ち話や情報交換」、「挨拶程度」が多い。一般世帯には近所付き合いが「ほとんどない」と答えた人が一定数存在。

- ・「ほとんどない」の一般世帯 : 229/1,824世帯、12.6%
（うちマンション世帯 : 124/493世帯、25.2%）



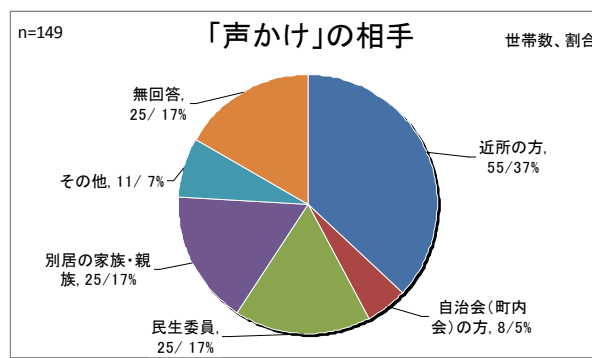
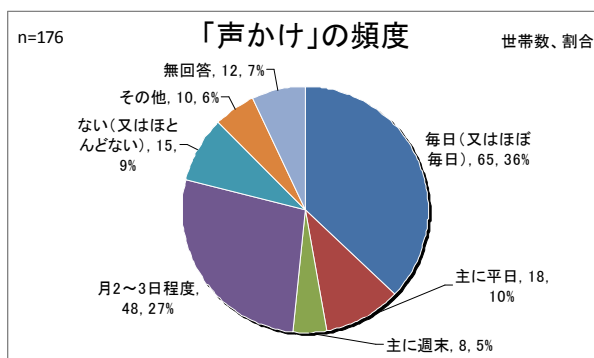
ウ 「声かけ」の頻度・相手（問3-2）

独居高齢者世帯に対する「声かけ」の頻度は、「毎日（又はほぼ毎日）」が最も多く、次いで「月2～3日程度」。

- ・毎日（又はほぼ毎日）：65/176世帯、36.9%
- ・月2～3日程度：48/176世帯、27.3%

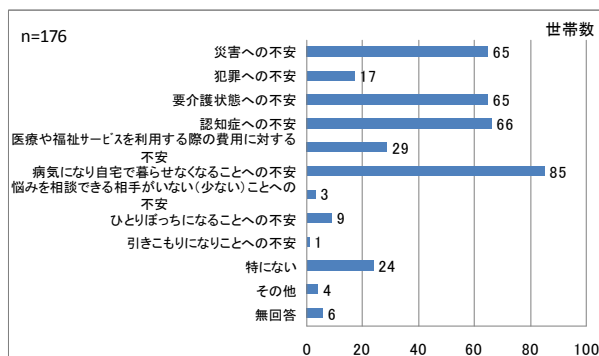
主な相手は「近所の方」が最も多く、次いで「別居の親族」「民生委員」が同じ割合。

- ・近所の方：55/149世帯、36.9%
- ・別居の家族・親族：25/149世帯、16.8%
- ・民生委員：25/149世帯、16.8%



エ 独居高齢者の将来への不安（問7-2、3つまで）

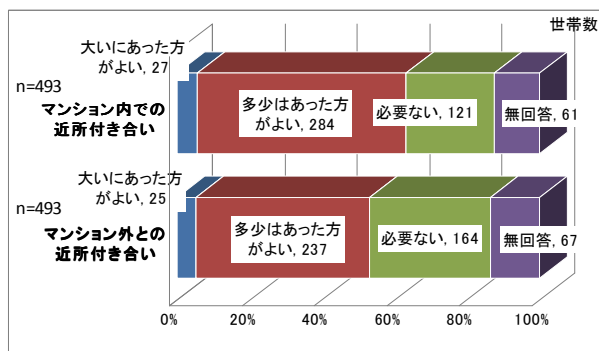
健康上の不安、災害への不安が多く、人間関係などの不安は少ない。



オ マンション世帯の意識（マンション内での付き合いのあり方（問5-1-4）、マンション外の近隣住民との付き合いのあり方（問5-2-3））

いずれも「多少あった方がよい」が最も多い。ただ、「必要ない」という回答も少ない。

- ・マンション内での付き合いが「多少はあった方がよい」：284/493世帯、57.6%
- ・マンション内での付き合いが「必要ない」：121/493世帯、24.5%
- ・マンション外の近隣住民との付き合いが「多少はあった方がよい」：237/493世帯、48.1%
- ・マンション外の近隣住民との付き合いが「必要ない」：164/493世帯、33.3%

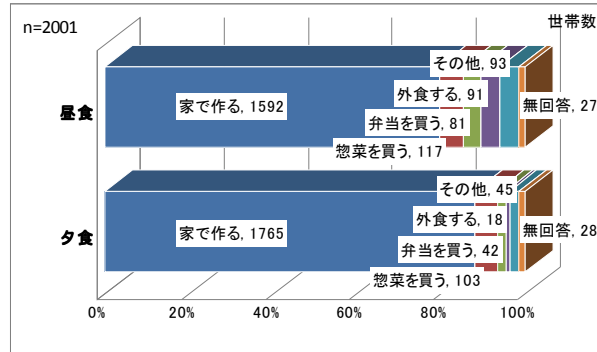


(3) 居住環境 (買い物、交通、居住地評価等)

ア 昼食・夕食の準備について (問4-1-3、4-1-4)

いずれも、「家で作る」という回答が8割～9割近くを占める。若干、夕食の方が惣菜・弁当の購入や外食が少ない。

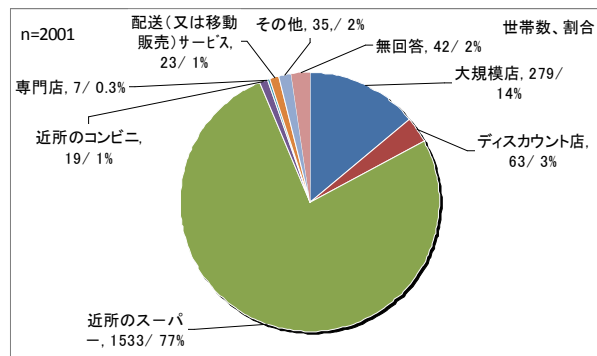
- ・昼食を家で作る：1,592/2,001世帯、79.6%
- ・夕食を家で作る：1,765/2,001世帯、88.2%



イ 日常の買い物先 (問4-1-6)

「近所のスーパー」が77%と最も多い。「大規模店」は14%を占めた。

- ・近所のスーパー：1,533/2,001世帯、76.6%
- ・大規模店：279/2,001世帯、13.9%



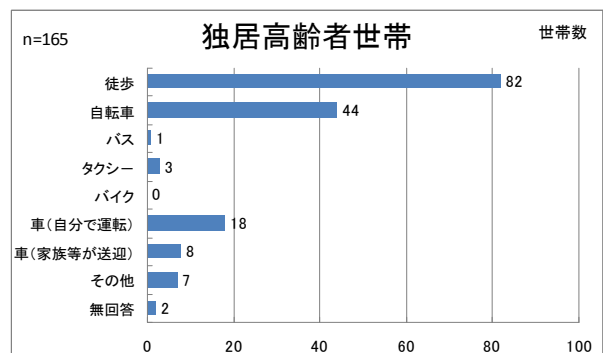
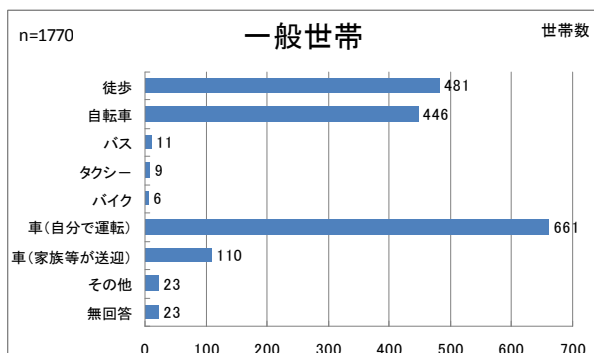
ウ 買い物に使う主な交通手段 (問4-1-6)

一般世帯の場合「車(自分で運転)」が最も多く、次いで「徒歩」「自転車」の順。

- ・車(自分で運転)：661/1,770世帯、37.3%
- ・徒歩：481/1,770世帯、27.2%
- ・自転車：446/1,770世帯、25.2%

独居高齢者世帯は「徒歩」が最も多く、次いで「自転車」「車(自分で運転)」の順。

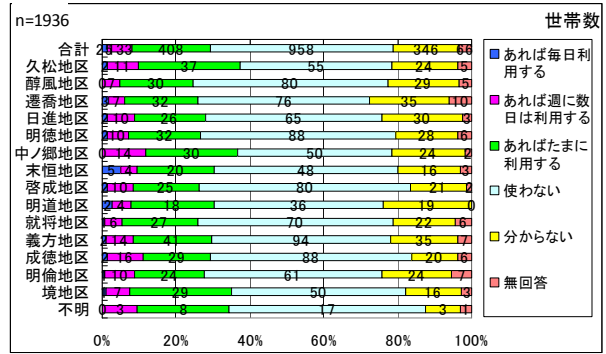
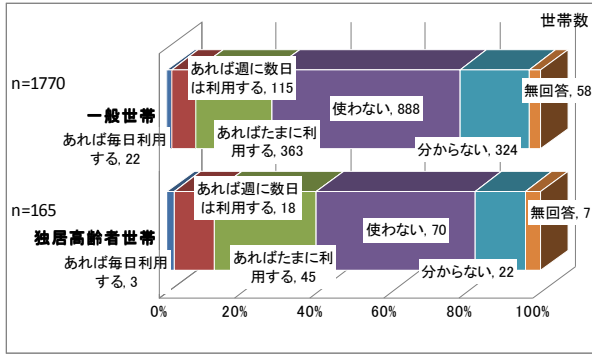
- ・徒歩：82/165世帯、49.7%
- ・自転車：44/165世帯、26.7%
- ・車(自分で運転)：18/165世帯、10.9%



エ 配送（又は移動販売）サービスの利用意向（問4-1-6）

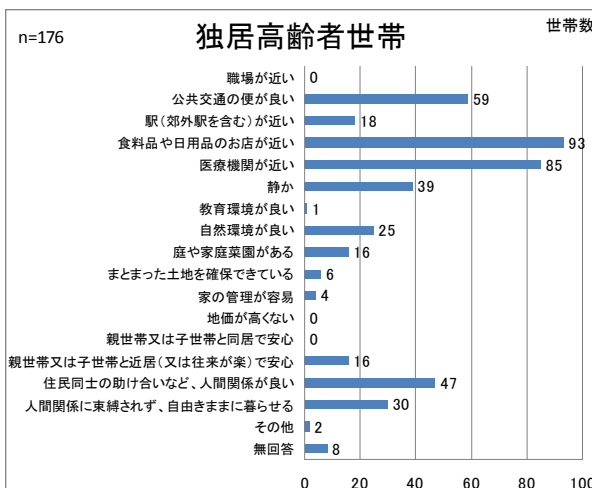
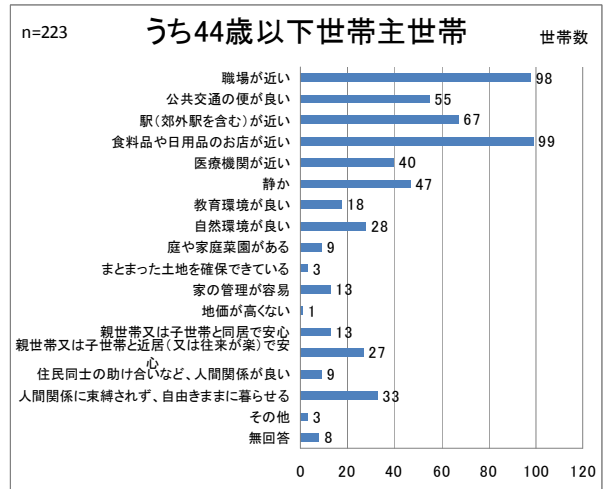
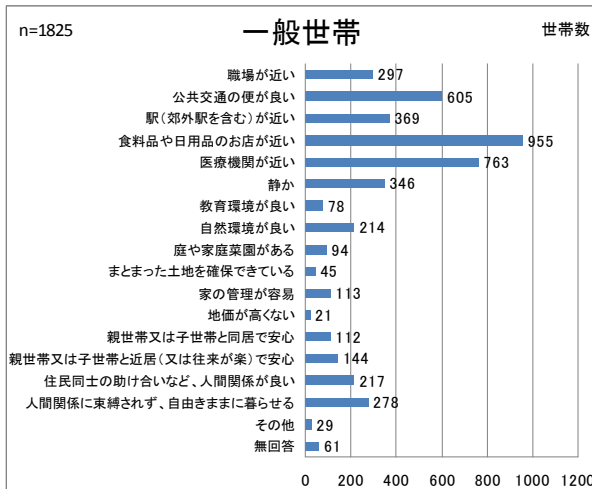
いずれも「使わない」という回答が最も多く、次いで「あればたまに利用する」の順。全体的には積極的な利用意向とは言えない。

- ・一般世帯の「使わない」 : 888/1,770 世帯、50.2%
- ・一般世帯の「あればたまに利用する」 : 363/1,770 世帯、20.5%
- ・独居高齢者世帯の「使わない」 : 70/165 世帯、42.4%
- ・独居高齢者世帯の「あればたまに利用する」 : 45/165 世帯、27.3%



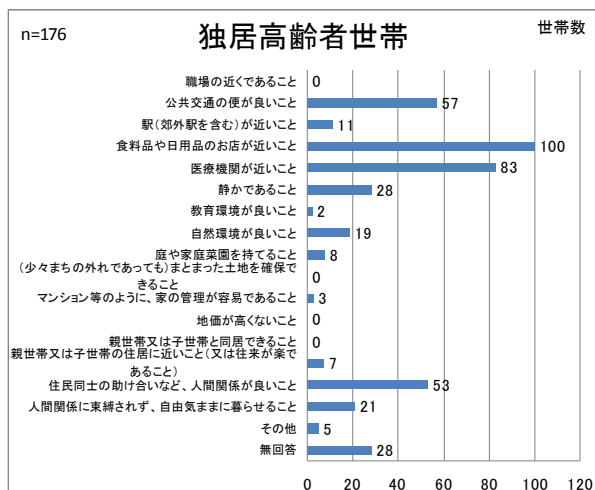
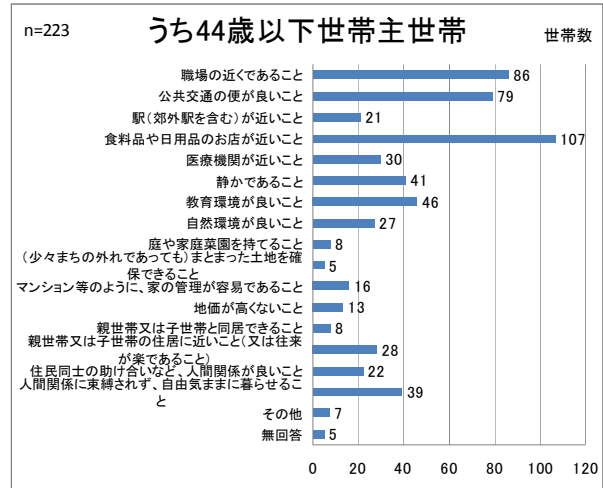
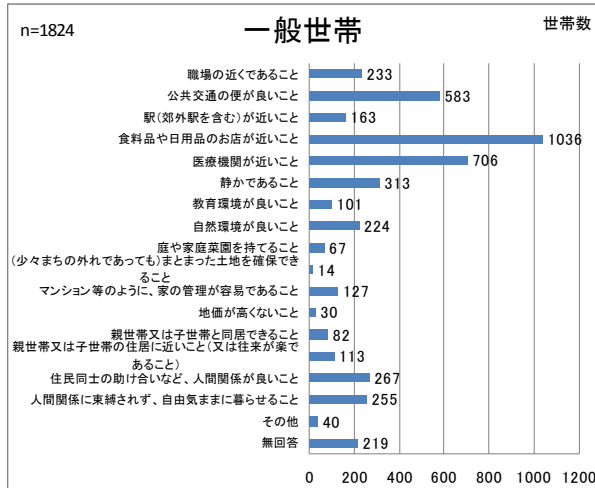
オ 現住地に対する評価（問2-4、3つまで）

一般世帯と独居高齢者世帯ともに、買い物、医療、交通の利便性を選んでおり、これらが居住地としてのまちなかの特徴と考えられる。
 一般世帯のうち比較的若い世帯主の世帯では、買い物の利便性に加え、職場や駅（郊外駅を含む）への近接性が評価されている。



カ 居住環境として優先する条件（問6-2、3つまで）

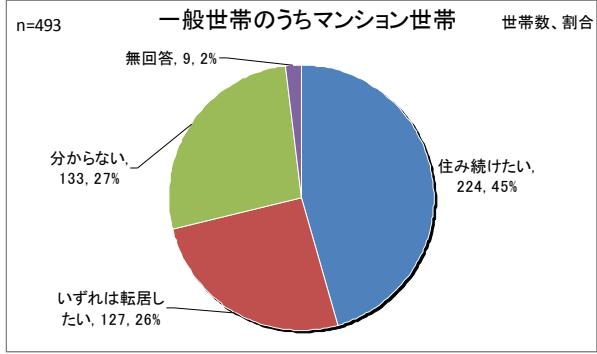
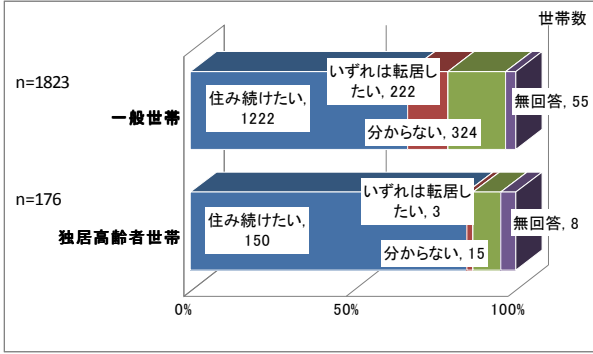
一般世帯、独居高齢者世帯ともに、買い物、医療、交通の利便性が重視されている。
 一般世帯のうち比較的若い世代主の世帯では、買い物、交通の利便性に加え、職場への近接性や教育環境などが重視されている。
 独居高齢者世帯は良好な人間関係も重視している。



キ 今後の居留意向（問6-1）

「住み続けたい」という意向が、一般世帯、独居高齢者世帯ともに多い。

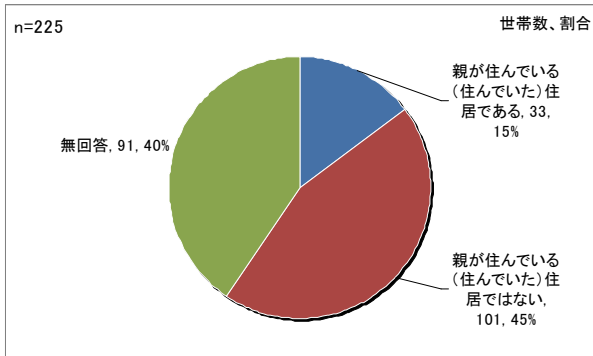
- ・一般世帯の「住み続けたい」 : 1,222/1,823世帯、67.0%
 (うちマンション世帯 : 224/493世帯 45.4%)
- ・一般世帯の「分からない」 : 324/1,823世帯、17.8%
 (うちマンション世帯 : 133/493世帯 27.0%)
- ・一般世帯の「いずれは転居したい」 : 222/1,823世帯、12.2%
 (うちマンション世帯 : 127/493世帯 25.8%)
- ・独居高齢者世帯の「住み続けたい」 : 150/176世帯、85.2%



ク 転居意向者の転居先（問6-1）

半数近くが「親が住んでいる（住んでいた）住居ではない」との回答。

- ・親が住んでいる（住んでいた）住居ではない : 102/226世帯、45.1%
- ・親が住んでいる（住んでいた）住居である : 33/226世帯、14.6%



(4) データ編

※回答に記載漏れがあった場合、抽出区分によっては値を抽出できないことがある。
このため、異なるグラフやデータの間でサンプル数に差異が生じることがある。

「中心」：中心地区
「中活」：中心市街地活性化基本計画区域
「郊外」：郊外地区

1. 世帯の状況

問1-1 お住まいの地域（1つだけ）（サンプル数：2,001/2,007）

久松地区	醇風地区	遷喬地区	日進地区	明德地区	中ノ郷地区	末恒地区	啓成地区	明道地区	就将地区	義方地区	成徳地区	明倫地区	境地区	無回答	合計
142	154	171	139	167	124	101	141	81	135	194	169	134	112	37	2,001

問1-1 回答者の居住地、年齢区分（1つだけ）（サンプル数：2,003/2,007）

	鳥取	鳥取			米子	倉吉	境港	無回答	県計	
		中心	中活	郊外	中心	中心	中心			
					中活					
① 19歳以下	0	0	0	0	1	0	0	1	0.0%	
② 20～24歳	2	2	1	0	9	0	0	11	0.5%	
③ 25～29歳	7	4	1	3	6	0	1	14	0.7%	
④ 30～34歳	20	18	11	2	19	0	1	40	2.0%	
⑤ 35～39歳	44	34	20	10	23	3	2	72	3.6%	
⑥ 40～44歳	52	33	23	19	28	5	0	85	4.2%	
⑦ 45～49歳	65	55	34	10	33	7	3	108	5.4%	
⑧ 50～54歳	65	47	32	18	50	11	6	133	6.6%	
⑨ 55～59歳	87	60	38	27	49	14	7	158	7.9%	
⑩ 60～64歳	140	96	52	44	71	36	8	256	12.8%	
⑪ 65～69歳	110	77	49	33	57	41	20	230	11.5%	
⑫ 70～74歳	99	86	52	13	54	77	25	256	12.8%	
⑬ 75歳以上	297	255	147	42	145	104	27	581	29.0%	
⑭ 無回答	15	11	8	4	8	4	12	58	2.9%	
合計	1,003	778	468	225	552	303	112	33	2,003	100.0%

問1-1 回答者の性別（1つだけ）（サンプル数：2,003/2,007）

	鳥取	鳥取			米子	倉吉	境港	無回答	県計	
		中心	中活	郊外	中心	中心	中心			
					中活					
① 男性	589	438	281	151	342	175	64	3	1,173	58.6%
② 女性	307	260	140	47	151	91	39	10	598	29.9%
③ 無回答	107	80	47	27	59	37	9	20	232	11.6%
合計	1,003	778	468	225	552	303	112	33	2,003	100.0%

問1-2 回答者の家族構成（1つだけ）（サンプル数：2,003/2,007）

	鳥取	鳥取			米子	倉吉	境港	無回答	県計	
		中心	中活	郊外	中心	中心	中心			
					中活					
① 一人暮らし	278	244	120	34	137	92	33	15	555	27.7%
② 夫婦	263	204	133	59	169	87	33	2	554	27.7%
③ 親子	330	245	158	85	166	80	24	1	601	30.0%
④ 三世同居	93	57	34	36	55	28	16	1	193	9.6%
⑤ その他	33	23	18	10	23	14	6	0	76	3.8%
⑥ 無回答	6	5	5	1	2	2	0	14	24	1.2%
合計	1,003	778	468	225	552	303	112	33	2,003	100.0%

問1-3 主な収入（1つだけ）（サンプル数：2,002/2,007）

	鳥取				米子	倉吉	境港	無回答	県計	
	中心			中活	中心	中心	中心			
		中活	郊外							
① 給与で	391	294	186	97	208	49	32	7	687	34.3%
② 自営業で	74	67	49	7	47	37	11	1	170	8.5%
③ 年金で	495	382	213	113	252	200	63	22	1,032	51.5%
④ その他	34	26	15	8	39	13	5	1	92	4.6%
⑤ 無回答	8	8	4	0	6	4	1	2	21	1.0%
合計	1,002	777	467	225	552	303	112	33	2,002	100.0%

「その他」の主な記述

・生活保護 ・預貯金 ・パート ・貯金、子供からの仕送り

→主に家計を支える方の勤務地（1つだけ）（問1-3 主な収入が「③年金で」以外の方）
（サンプル数：949/2,007）

	鳥取				米子	倉吉	境港	無回答	県計	
	中心			中活	中心	中心	中心			
		中活	郊外							
① 同じ敷地内（又は建物）	65	62	51	3	41	32	12	0	150	17.1%
② 家から500m以内	32	32	24	0	28	4	5	0	69	7.9%
③ 家から1km以内	48	46	33	2	37	10	5	0	100	11.4%
④ 市内（①～③を除く）	287	198	110	89	124	26	14	6	457	52.2%
⑤ 市外	21	13	9	8	25	9	5	2	62	7.1%
⑥ 県外	14	10	6	4	17	2	4	0	37	4.2%
⑦ その他	9	6	3	3	9	3	1	0	22	2.5%
⑧ 無回答	23	20	14	3	13	13	2	1	52	5.9%
合計	467	361	233	106	272	83	45	8	875	100.0%

「県外」の主な記述

・東京都 ・神奈川県 ・京都府 ・大阪府 ・兵庫県 ・島根県 ・岡山県
・広島県 ・山口県 ・香川県 ・愛媛県

問1-3 主な収入（1つだけ）（世帯類型別）（サンプル数：2,001/2,007）

	一般世帯		独居高齢者世帯		県計	
① 給与で	687	37.6%	0	0.0%	687	34.3%
② 自営業で	165	9.0%	5	2.8%	170	8.5%
③ 年金で	869	47.6%	163	92.6%	1,032	51.6%
④ その他	85	4.7%	7	4.0%	92	4.6%
⑤ 無回答	19	1.0%	1	0.6%	20	1.0%
合計	1,825	100.0%	176	100.0%	2,001	100.0%

問1-4 介護保険の要支援・要介護状態該当者の有無（回答者を含む）（サンプル数：2,002/2,007）

	鳥取				米子	倉吉	境港	無回答	県計	
	中心			中活	中心	中心	中心			
		中活	郊外							
① いる	139	105	59	34	86	40	21	7	293	14.6%
② いない	828	646	396	182	448	251	89	21	1,637	81.8%
③ 無回答	35	26	12	9	18	12	2	5	72	3.6%
合計	1,002	777	467	225	552	303	112	33	2,002	100.0%

2. 住まい

問2-1 住まいの形態（1つだけ）（サンプル数：2,001/2,007）

	鳥取				米子	倉吉	境港	無回答	県計	
	中心	郊外		中心	中心	中心				
		中活		中活						
① 戸建て（自己名義又は家族名義）	484	338	195	146	239	187	74	13	997	49.8%
② 戸建て（他人名義）	34	30	19	4	20	26	2	1	83	4.1%
③ マンション等の集合住宅（自己名義又は家族名義）	177	173	117	4	114	7	1	5	304	15.2%
④ マンション等の集合住宅（他人名義）	66	58	31	8	51	7	3	2	129	6.4%
⑤ その他	12	9	4	3	8	4	3	0	27	1.3%
⑥ 無回答	229	169	101	60	120	72	28	12	461	23.0%
合計	1,002	777	467	225	552	303	111	33	2,001	100.0%

問2-1 住まいの形態（1つだけ）（世帯類型別）（サンプル数：2,001/2,007）

	一般世帯		独居高齢者世帯		県計	
① 戸建て	1,294	70.9%	160	90.9%	1,454	72.7%
② マンション等の集合住宅	493	27.0%	12	6.8%	505	25.2%
③ その他	26	1.4%	3	1.7%	29	1.4%
④ 無回答	12	0.7%	1	0.6%	13	0.6%
合計	1,825	100.0%	176	100.0%	2,001	100.0%

問2-2 家（母屋）の延床面積（1つだけ）（サンプル数：2,001/2,007）

	鳥取				米子	倉吉	境港	無回答	県計	
	中心	郊外		中心	中心	中心				
		中活		中活						
① 50m ³ （約15.1坪）未満	78	70	39	8	57	17	4	2	158	7.9%
② 75m ³ （約22.7坪）未満	122	109	63	13	80	40	8	2	252	12.6%
③ 100m ³ （約30.3坪）未満	195	174	115	21	114	48	16	5	378	18.9%
④ 125m ³ （約37.8坪）未満	125	85	50	40	48	30	14	4	221	11.0%
⑤ 150m ³ （約45.4坪）未満	152	101	58	51	74	45	26	6	303	15.1%
⑥ 175m ³ （約52.9坪）未満	65	42	27	23	33	32	12	5	147	7.3%
⑦ 200m ³ （約60.5坪）未満	70	53	32	17	35	28	13	3	149	7.4%
⑧ 225m ³ （約68.1坪）未満	33	22	8	11	17	9	4	0	63	3.1%
⑨ 250m ³ （約75.6坪）未満	33	18	10	15	16	13	4	1	67	3.3%
⑩ 250m ³ （約75.6坪）以上	55	43	30	12	31	21	6	2	115	5.7%
⑪ 無回答	73	59	35	14	47	20	5	3	148	7.4%
合計	1,001	776	467	225	552	303	112	33	2,001	100.0%

問2-3 住まいの課題（3つまで）（サンプル数：2,002/2,007）

	鳥取				米子	倉吉	境港	無 回 答	県 計	
	中心	中活	郊外	中心	中心	中心				
				中活						
① 耐震化	262	209	132	53	137	104	39	6	548	18.5%
② バリアフリー化	169	121	82	48	107	71	27	3	377	12.8%
③ 狭すぎる	123	101	69	22	60	32	3	1	219	7.4%
④ 広すぎる	51	39	18	12	29	26	11	3	120	4.1%
⑤ 家賃や維持費が高い	102	89	59	13	54	12	3	2	173	5.9%
⑥ 古い	242	208	116	34	203	110	26	7	588	19.9%
⑦ 不都合はない	396	297	173	99	183	95	49	17	740	25.0%
⑧ その他	70	54	29	16	36	17	4	1	128	4.3%
⑨ 無回答	24	18	12	6	13	17	4	4	62	2.1%
合計	1,439	1,136	690	303	822	484	166	44	2,955	100.0%

「その他」の主な記述

- ・1階が店舗で居住部分が2階だが、年をとり2階での生活が困難になってきた。
- ・二世帯住宅の母屋が古いので使っていない。取り壊したいが費用もかかるので。
- ・駐車場がない（足りてない）。駐車場が狭い。
- ・雪の時期、国道に出るまでが困る。

問2-4 現住地に対する評価（3つまで）（サンプル数：2,002/2,007）

	鳥取				米子	倉吉	境港	無 回 答	県 計	
	中心	中活	郊外	中心	中心	中心				
				中活						
① 職場に近い	153	132	90	21	101	21	20	2	297	5.7%
② 公共交通の便が良い	314	281	180	33	230	97	17	6	664	12.8%
③ 駅（郊外駅を含む）に近い	239	208	151	31	121	1	19	7	387	7.5%
④ 食料品や日用品のお店に近い	458	404	252	54	322	205	44	19	1,048	20.2%
⑤ 医療機関に近い	359	314	203	45	268	160	46	15	848	16.3%
⑥ 静か	229	148	71	81	74	54	20	8	385	7.4%
⑦ 教育環境が良い	57	48	22	9	12	9	1	0	79	1.5%
⑧ 自然環境が良い	165	63	25	102	21	39	13	1	239	4.6%
⑨ 庭や家庭菜園がある	62	25	16	37	15	18	13	2	110	2.1%
⑩ まとまった土地を確保できている	32	17	6	15	8	7	3	1	51	1.0%
⑪ 家の管理が容易	64	59	35	5	42	4	5	2	117	2.3%
⑫ 地価が高くない	9	2	2	7	7	1	1	3	21	0.4%
⑬ 親世帯又は子世帯と同居で安心	55	39	21	16	24	18	15	0	112	2.2%
⑭ 親世帯又は子世帯と近居（又は往来が楽）で安心	82	60	37	22	43	18	15	2	160	3.1%
⑮ 住民同士の助け合いなど、人間関係が良い	117	81	38	36	60	54	30	3	264	5.1%
⑯ 人間関係に束縛されず、自由きままに暮らせる	156	122	78	34	86	44	17	5	308	5.9%
⑰ その他	12	11	5	1	7	7	5	0	31	0.6%
⑱ 無回答	34	26	16	8	13	15	4	4	70	1.3%
合計	2,597	2,040	1,248	557	1,454	772	288	80	5,191	100.0%

「その他」の主な記述

- ・交通の便が悪い、近くにスーパーがない。
- ・食料品、日用品を扱う店が近くにない。
- ・生まれた時から暮らしている安心感。
- ・図書館、博物館、文化会館などの施設が近い。

問 2-4 現住地に対する評価（3つまで）（世帯類型別）（サンプル数：2,001/2,007）

	一般世帯				独居高齢者世帯		県 計	
			うち 44 歳以下世帯主世帯					
① 職場が近い	297	6.3%	98	17.2%	0	0.0%	297	5.7%
② 公共交通の便が良い	606	12.8%	55	9.6%	59	13.1%	665	12.8%
③ 駅（郊外駅を含む）が近い	370	7.8%	67	11.7%	18	4.0%	388	7.5%
④ 食料品や日用品のお店が近い	955	20.1%	99	17.3%	93	20.7%	1,048	20.2%
⑤ 医療機関が近い	763	16.1%	40	7.0%	85	18.9%	848	16.3%
⑥ 静か	346	7.3%	47	8.2%	39	8.7%	385	7.4%
⑦ 教育環境が良い	78	1.6%	18	3.2%	1	0.2%	79	1.5%
⑧ 自然環境が良い	214	4.5%	28	4.9%	25	5.6%	239	4.6%
⑨ 庭や家庭菜園がある	95	2.0%	9	1.6%	16	3.6%	111	2.1%
⑩ まとまった土地を確保できている	45	0.9%	3	0.5%	6	1.3%	51	1.0%
⑪ 家の管理が容易	113	2.4%	13	2.3%	4	0.9%	117	2.3%
⑫ 地価が高くない	21	0.4%	1	0.2%	0	0.0%	21	0.4%
⑬ 親世帯又は子世帯と同居で安心	112	2.4%	13	2.3%	0	0.0%	112	2.2%
⑭ 親世帯又は子世帯と近居（又は往来が楽）で安心	144	3.0%	27	4.7%	16	3.6%	160	3.1%
⑮ 住民同士の助け合いなど、人間関係が良い	217	4.6%	9	1.6%	47	10.5%	264	5.1%
⑯ 人間関係に束縛されず、自由きままに暮らせる	278	5.9%	33	5.8%	30	6.7%	308	5.9%
⑰ その他	29	0.6%	3	0.5%	2	0.4%	31	0.6%
⑱ 無回答	61	1.3%	8	1.4%	8	1.8%	69	1.3%
合計	4,744	100.0%	571	100.0%	449	100.0%	5,193	100.0%

3. 暮らしの安心

問3-1 防災・防犯など、暮らしの安心に関する情報を得る主な媒体（1つだけ）
（サンプル数：2,002/2,007）

	鳥取				米子	倉吉	境港	無回答	県計	
	中心	中活		中心	中心	中心				
		中活	郊外				中活			
① テレビ	719	563	331	156	368	158	79	12	1,336	66.7%
② ラジオ	34	30	22	4	25	5	4	4	72	3.6%
③ 防災無線	27	14	9	13	30	97	5	2	161	8.0%
④ インターネット	38	33	21	5	31	3	3	1	76	3.8%
⑤ メール（県の「あんしんトリピーメール」など）	24	17	13	7	14	2	2	0	42	2.1%
⑥ 新聞	45	39	25	6	24	14	5	3	91	4.5%
⑦ 広報誌	36	26	15	10	11	1	6	2	56	2.8%
⑧ その他	8	6	1	2	6	1	2	0	17	0.8%
⑨ 無回答	71	49	30	22	43	22	6	9	151	7.5%
合計	1,002	777	467	225	552	303	112	33	2,002	100.0%

「その他」の主な記述

<ul style="list-style-type: none"> ・マンション管理人の方から ・町内会 ・職場 ・民生委員、町内会長の情報親切 ・マンション1階ホールの掲示

問3-2 回答者（ご家族）に対する「声かけ」の頻度（1つだけ）（サンプル数：2,001/2,007）

	鳥取				米子	倉吉	境港	無回答	県計	
	中心	中活		中心	中心	中心				
		中活	郊外				中活			
① 毎日（又はほぼ毎日）	161	130	75	31	107	73	44	5	390	19.5%
② 主に平日	88	68	47	20	56	42	12	3	201	10.0%
③ 主に週末	44	32	12	12	21	7	5	0	77	3.8%
④ 月2～3日程度	148	115	59	33	88	63	13	11	323	16.1%
⑤ ない（又はほとんどない）	480	370	242	110	237	97	30	13	857	42.8%
⑥ その他	43	36	18	7	20	10	4	0	77	3.8%
⑦ 無回答	38	26	14	12	22	11	4	1	76	3.8%
合計	1,002	777	467	225	551	303	112	33	2,001	100.0%

→回答者（ご家族）に対する「声かけ」の主な相手（1つだけ）（「声かけ」の頻度が「⑤ない（又はほとんどない）」以外の方）（サンプル数：1,067/2,006）

	鳥取				米子	倉吉	境港	無回答	県計	
	中心	中活		中心	中心	中心				
		中活	郊外				中活			
① 近所の方	239	184	103	55	137	118	46	9	549	51.5%
② 自治会（町内会）の方	56	42	29	14	35	25	7	1	124	11.6%
③ 民生委員	26	22	8	4	11	7	1	1	46	4.3%
④ 別居の家族・親族	93	80	44	13	50	17	14	3	177	16.6%
⑤ その他	25	19	8	6	15	9	8	2	59	5.5%
⑥ 無回答	45	34	19	11	44	18	2	3	112	10.5%
合計	484	381	211	103	292	194	78	19	1,067	100.0%

「その他」の主な記述

- ・魚屋が車で来た時。近隣の顔合わせ。
- ・商売上の顧客、他。
- ・生保の担当の方。
- ・ヤクルトレディさん。
- ・マンション管理人。
- ・デイケアセンターのケアマネ等。
- ・ヘルパー。
- ・友達が2人3人話にきてくれる。

問3-2 回答者（ご家族）に対する「声かけ」の頻度（1つだけ）（世帯類型別）
（サンプル数：2,001/2,007）

	一般世帯				独居高齢者世帯		県計	
		うちマンション世帯						
① 毎日（又はほぼ毎日）		324	17.8%				42	8.5%
② 主に平日	183	10.0%	23	4.7%	18	10.2%	201	10.0%
③ 主に週末	69	3.8%	18	3.7%	8	4.5%	77	3.8%
④ 月2～3日程度	275	15.1%	47	9.5%	48	27.3%	323	16.1%
⑤ ない（又はほとんどない）	843	46.2%	334	67.7%	15	8.5%	858	42.9%
⑥ その他	67	3.7%	14	2.8%	10	5.7%	77	3.8%
⑦ 無回答	64	3.5%	15	3.0%	12	6.8%	76	3.8%
合計	1,825	100.0%	493	100.0%	176	100.0%	2,001	100.0%

→回答者（ご家族）に対する「声かけ」の主な相手（1つだけ）（「声かけ」の頻度が「⑤ない（又はほとんどない）」以外の方）（世帯類型別）（サンプル数：1,067/2,006）

	一般世帯				独居高齢者世帯		県計	
		うちマンション世帯						
① 近所の方		493	53.7%				62	43.1%
② 自治会（町内会）の方	116	12.6%	10	6.9%	8	5.4%	124	11.6%
③ 民生委員	21	2.3%	6	4.2%	25	16.8%	46	4.3%
④ 別居の家族・親族	152	16.6%	33	22.9%	25	16.8%	177	16.6%
⑤ その他	48	5.2%	18	12.5%	11	7.4%	59	5.5%
⑥ 無回答	88	9.6%	15	10.4%	25	16.8%	113	10.6%
合計	918	100.0%	144	100.0%	149	100.0%	1,067	100.0%

4. 交通、買い物、通院

（1）食料品や日用品の調達状況について

問4-1-1 食料品や日用品の主な調達者（1つだけ）（サンプル数：2,001/2,007）

	鳥取				米子	倉吉	境港	無回答	県計	
		中心		郊外	中心	中心	中心			
			中活		中活					
① 世帯主	383	326	177	57	235	129	35	22	804	40.2%
② 世帯主の配偶者	482	346	229	136	264	131	58	5	940	47.0%
③ 世帯主の親	20	13	7	7	10	10	0	0	40	2.0%
④ 世帯主の子	60	50	31	10	13	17	12	0	102	5.1%
⑤ その他	43	35	20	8	23	13	7	4	90	4.5%
⑥ 無回答	14	7	3	7	6	3	0	2	25	1.2%
合計	1,002	777	467	225	551	303	112	33	2,001	100.0%

「その他」の主な記述

・ヘルパーさん。

問４－１－２ その方の自動車運転免許の有無（１つだけ）（サンプル数：2,001／2,007）

	鳥取				米子	倉吉	境港	無回答	県計	
	中心	中活		中心	中心	中心				
		中活	郊外	中活						
① 持っている	670	487	302	183	348	167	81	16	1,282	64.1%
② 持っていない	314	280	161	34	198	132	29	17	690	34.5%
③ 無回答	18	10	4	8	5	4	2	0	29	1.4%
合計	1,002	777	467	225	551	303	112	33	2,001	100.0%

問４－１－３ 昼食の準備状況（１つだけ）（サンプル数：2,001／2,007）

	鳥取				米子	倉吉	境港	無回答	県計	
	中心	中活		中心	中心	中心				
		中活	郊外	中活						
① 家で作る	798	605	358	193	419	255	100	20	1,592	79.6%
② 惣菜を買う	56	48	32	8	33	20	4	4	117	5.8%
③ 弁当を買う	38	35	21	3	32	8	2	1	81	4.0%
④ 外食する	45	39	29	6	32	7	4	3	91	4.5%
⑤ その他	48	39	21	9	27	11	2	5	93	4.6%
⑥ 無回答	17	11	6	6	8	2	0	0	27	1.3%
合計	1,002	777	467	225	551	303	112	33	2,001	100.0%

問４－１－４ 夕食の準備状況（１つだけ）（サンプル数：2,001／2,007）

	鳥取				米子	倉吉	境港	無回答	県計	
	中心	中活		中心	中心	中心				
		中活	郊外	中活						
① 家で作る	882	674	400	208	480	270	108	25	1,765	88.2%
② 惣菜を買う	46	40	26	6	32	18	3	4	103	5.1%
③ 弁当を買う	21	20	15	1	15	4	0	2	42	2.1%
④ 外食する	7	7	4	0	8	2	0	1	18	0.9%
⑤ その他	29	25	17	4	8	7	1	0	45	2.2%
⑥ 無回答	17	11	5	6	8	2	0	1	28	1.4%
合計	1,002	777	467	225	551	303	112	33	2,001	100.0%

問４－１－５ 買い物の頻度（１つだけ）（サンプル数：2,001／2,007）

	鳥取				米子	倉吉	境港	無回答	県計	
	中心	中活		中心	中心	中心				
		中活	郊外	中活						
① 毎日（又はほぼ毎日）	413	337	214	76	232	139	36	12	832	41.6%
② 週２～３日程度	446	338	197	108	246	132	62	13	899	44.9%
③ 週１回程度	116	80	46	36	61	24	11	3	215	10.7%
④ その他	12	10	6	2	9	2	2	0	25	1.2%
⑤ 無回答	15	12	4	3	3	6	1	5	30	1.5%
合計	1,002	777	467	225	551	303	112	33	2,001	100.0%

問4-1-6 日常の買い物先（1つだけ）（サンプル数：2,001/2,007）

	鳥取				米子	倉吉	境港	無回答	県計	
	中心			中心	中心	中心				
		中活	郊外	中活						
① 大規模店	145	115	78	30	105	11	15	3	279	13.9%
② ディスカウント店	26	15	7	11	21	8	6	2	63	3.1%
③ 近所のスーパー	769	599	360	170	398	263	81	22	1,533	76.6%
④ 近所のコンビニ	8	8	4	0	6	5	0	0	19	0.9%
⑤ 専門店	3	2	1	1	2	1	1	0	7	0.3%
⑥ 配送（又は移動販売）サービス	14	10	3	4	3	4	2	0	23	1.1%
⑦ その他	19	15	6	4	12	0	3	1	35	1.7%
⑧ 無回答	18	13	8	5	4	11	4	5	42	2.1%
合計	1,002	777	467	225	551	303	112	33	2,001	100.0%

→家から買い物先までの距離（1つだけ）（日常の買い物先が「⑥配送（又は移動販売）サービス」以外の方）（サンプル数：1,936/2,007）

	鳥取				米子	倉吉	境港	無回答	県計	
	中心			中心	中心	中心				
		中活	郊外	中活						
① 500m以内	386	346	227	40	208	147	29	20	790	40.8%
② 1km以内	295	240	142	55	199	107	53	2	656	33.9%
③ 5km以内	212	131	65	81	121	24	18	3	378	19.5%
④ 5km以上	45	12	9	33	7	0	5	1	58	3.0%
⑤ 無回答	32	25	13	7	9	10	1	2	54	2.8%
合計	970	754	456	216	544	288	106	28	1,936	100.0%

→買い物に使う主な交通手段（1つだけ）（日常の買い物先が「⑥配送（又は移動販売）サービス」以外の方）（サンプル数：1,936/2,007）

	鳥取				米子	倉吉	境港	無回答	県計	
	中心			中心	中心	中心				
		中活	郊外	中活						
① 徒歩	288	247	164	41	144	99	20	12	563	29.1%
② 自転車	223	216	144	7	158	80	24	5	490	25.3%
③ バス	11	8	3	3	1	0	0	0	12	0.6%
④ タクシー	4	3	2	1	5	2	1	0	12	0.6%
⑤ バイク	3	3	1	0	1	0	2	0	6	0.3%
⑥ 車（自分で運転）	357	215	105	142	188	85	41	8	679	35.1%
⑦ 車（家族等が送迎）	54	36	22	18	32	16	16	0	118	6.1%
⑧ その他	14	11	7	3	9	4	1	2	30	1.5%
⑨ 無回答	16	15	8	1	6	2	1	1	26	1.3%
合計	970	754	456	216	544	288	106	28	1,936	100.0%

→買い物に使う主な交通手段（１つだけ）（日常の買い物先が「⑥配送（又は移動販売）サービス」以外の方）（世帯類型別）（サンプル数：1,935/2,007）

	一般世帯		独居高齢者世帯		県計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
① 徒歩	481	27.2%	82	49.7%	563	29.1%
② 自転車	446	25.2%	44	26.7%	490	25.3%
③ バス	11	0.6%	1	0.6%	12	0.6%
④ タクシー	9	0.5%	3	1.8%	12	0.6%
⑤ バイク	6	0.3%	0	0.0%	6	0.3%
⑥ 車（自分で運転）	661	37.3%	18	10.9%	679	35.1%
⑦ 車（家族等が送迎）	110	6.2%	8	4.8%	118	6.1%
⑧ その他	23	1.3%	7	4.2%	30	1.6%
⑨ 無回答	23	1.3%	2	1.2%	25	1.3%
合計	1,770	100.0%	165	100.0%	1,935	100.0%

「その他」の主な記述

・ヘルパーに依頼。

→配送（又は移動販売）サービスの利用意向（１つだけ）（日常の買い物先が「⑥配送（又は移動販売）サービス」以外の方）（サンプル数：1,936/2,007）

	鳥取	鳥取			米子	倉吉	境港	無回答	県計	
		中心	中活	郊外	中心	中心	中心			
					中活					
① あれば毎日利用する	14	9	7	5	7	3	1	0	25	1.3%
② あれば週に数日は利用する	63	45	23	18	34	26	7	3	133	6.9%
③ あればたまに利用する	210	160	90	50	111	53	29	5	408	21.1%
④ 使わない	463	365	228	98	280	149	50	16	958	49.5%
⑤ 分からない	186	146	95	40	97	44	16	3	346	17.9%
⑥ 無回答	34	29	13	5	15	13	3	1	66	3.4%
合計	970	754	456	216	544	288	106	28	1,936	100.0%

→配送（又は移動販売）サービスの利用意向（１つだけ）（日常の買い物先が「⑥配送（又は移動販売）サービス」以外の方）（世帯類型別）（サンプル数：1,935/2,007）

	一般世帯		独居高齢者世帯		県計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
① あれば毎日利用する	22	1.2%	3	1.8%	25	1.3%
② あれば週に数日は利用する	115	6.5%	18	10.9%	133	6.9%
③ あればたまに利用する	363	20.5%	45	27.3%	408	21.1%
④ 使わない	888	50.2%	70	42.4%	958	49.5%
⑤ 分からない	324	18.3%	22	13.3%	346	17.9%
⑥ 無回答	58	3.3%	7	4.2%	65	3.4%
合計	1,770	100.0%	165	100.0%	1,935	100.0%

問4-1-7 そのお店を利用する理由（3つまで）（サンプル数：2,001/2,007）

	鳥取				米子	倉吉	境港	無回答	県計	
	中心		郊外	中心	中心	中心				
		中活		中活						
① そこに行けば買 い物が完結する から	495	393	243	102	278	127	60	11	971	25.9%
② 品揃えが豊富だ から	307	231	136	76	187	103	49	8	654	17.4%
③ 食材が豊富だ から	211	154	81	57	111	65	34	5	426	11.4%
④ 弁当が豊富だ から	7	7	4	0	4	0	0	0	11	0.3%
⑤ 安いから	161	128	71	33	109	55	21	4	350	9.3%
⑥ 早いから	23	16	12	7	7	9	2	2	43	1.1%
⑦ 近いから	524	414	258	110	275	177	33	18	1,027	27.4%
⑧ 顔なじみの店だ から	38	36	21	2	22	24	2	1	87	2.3%
⑨ 届けてくれて楽 だから	18	13	6	5	14	5	4	2	43	1.1%
⑩ その他	42	32	18	10	26	4	7	1	80	2.1%
⑪ 無回答	35	26	16	9	6	9	5	5	60	1.6%
合計	1,861	1,450	866	411	1,039	578	217	57	3,752	100.0%

「その他」の主な記述

- ・無農薬、減農薬、化学調味料無添加。
- ・選択の余地がないから。
- ・ポイントが貯まるから。
- ・深夜に営業しているから。

(2) 通院状況について

問4-2-1 医療機関の主な利用者（1つだけ）（サンプル数：2,001/2,007）

	鳥取				米子	倉吉	境港	無回答	県計	
	中心		郊外	中心	中心	中心				
		中活		中活						
① 世帯主	556	443	263	113	297	195	66	27	1,141	57.0%
② 世帯主の配偶者	172	125	76	47	101	58	25	1	357	17.8%
③ 世帯主の親	77	62	35	15	59	20	6	0	162	8.1%
④ 世帯主の子	98	69	45	29	49	9	4	1	161	8.0%
⑤ その他	57	46	29	11	27	14	6	1	105	5.2%
⑥ 無回答	42	32	19	10	18	7	5	3	75	3.7%
合計	1,002	777	467	225	551	303	112	33	2,001	100.0%

問4-2-2 その方の自動車運転免許の有無（1つだけ）（サンプル数：2,001/2,007）

	鳥取				米子	倉吉	境港	無回答	県計	
	中心		郊外	中心	中心	中心				
		中活		中活						
① 持っている	475	336	206	139	259	139	60	11	944	47.2%
② 持っていない	479	403	237	76	269	152	49	19	968	48.4%
③ 無回答	48	38	24	10	23	12	3	3	89	4.4%
合計	1,002	777	467	225	551	303	112	33	2,001	100.0%

問4-2-3 通院の頻度（1つだけ）（サンプル数：2,001/2,007）

	鳥取				米子	倉吉	境港	無回答	県計	
	中心			中活	中心	中心	中心			
		中活	郊外							
① 毎日（又はほぼ毎日）	6	4	2	2	4	1	1	0	12	0.6%
② 週2～3程度	33	31	17	2	24	13	2	2	74	3.7%
③ 週1日程度	59	47	24	12	37	19	13	2	130	6.5%
④ 月2～3日程度	399	307	184	92	231	114	49	11	804	40.2%
⑤ その他	437	334	210	103	223	139	42	16	857	42.8%
⑥ 無回答	68	54	30	14	32	17	5	2	124	6.2%
合計	1,002	777	467	225	551	303	112	33	2,001	100.0%

→家から通院先までの距離（1つだけ）（サンプル数：2,001/2,007）

	鳥取				米子	倉吉	境港	無回答	県計	
	中心			中活	中心	中心	中心			
		中活	郊外							
① 500m以内	208	191	128	17	169	84	29	9	499	24.9%
② 1km以内	270	243	147	27	154	84	44	9	561	28.0%
③ 5km以内	331	233	129	98	157	82	15	6	591	29.5%
④ 5km以上	107	36	20	71	33	32	16	7	195	9.7%
⑤ 無回答	86	74	43	12	38	21	8	2	155	7.7%
合計	1,002	777	467	225	551	303	112	33	2,001	100.0%

→通院に使う主な交通手段（1つだけ）（サンプル数：2,001/2,007）

	鳥取				米子	倉吉	境港	無回答	県計	
	中心			中活	中心	中心	中心			
		中活	郊外							
① 徒歩	202	186	128	16	134	78	17	10	441	22.0%
② 自転車	141	131	84	10	109	30	17	5	302	15.1%
③ バス	46	33	13	13	15	12	1	1	75	3.7%
④ タクシー	52	47	30	5	30	13	3	5	103	5.1%
⑤ バイク	5	5	4	0	4	1	2	0	12	0.6%
⑥ 車（自分で運転）	299	187	103	112	132	96	43	8	578	28.9%
⑦ 車（家族等が送迎）	158	108	63	50	76	40	20	1	295	14.7%
⑧ その他	21	15	5	6	10	11	2	0	44	2.2%
⑨ 無回答	78	65	37	13	41	22	7	3	151	7.5%
合計	1,002	777	467	225	551	303	112	33	2,001	100.0%

「その他」の主な記述

<ul style="list-style-type: none"> ・病院の送迎の車がくる ・介護タクシー ・福祉タクシー ・往診
--

(3) バスについて

問4-3-1 バスを利用しない主な理由(3つまで) ((1) (2) でバス以外の交通手段を利用の場合) (サンプル数: 1,993/2,007)

	鳥取				米子	倉吉	境港	無回答	県計	
	中心	中活		中心	中心	中心				
		中活	郊外							
① 家からバス停までが遠い	75	67	23	8	58	15	9	2	159	5.4%
② 行きたい場所を通らない	200	167	94	33	141	33	21	2	397	13.5%
③ 乗り継ぎが面倒	113	78	46	35	49	19	7	2	190	6.5%
④ 本数が少ない	260	149	84	111	121	56	22	4	463	15.8%
⑤ 時間がかかる	193	142	81	51	112	38	31	3	377	12.8%
⑥ 交通費が高い	111	53	28	58	42	25	4	1	183	6.2%
⑦ 混雑で座れない	1	1	1	0	2	0	0	0	3	0.1%
⑧ 体力がない	32	25	11	7	13	7	2	1	55	1.9%
⑨ 体が不自由で、そもそもバスに乗れない	37	32	22	5	22	18	6	1	84	2.9%
⑩ その他	177	159	107	18	115	60	28	12	392	13.4%
⑪ 無回答	302	244	150	58	155	130	31	13	631	21.5%
合計	1,501	1,117	647	384	830	401	161	41	2,934	100.0%

「その他」の主な記述

- ・路線がわからない。
- ・マイカーが便利。
- ・勝手気ままに行動したいから。
- ・荷物を持つ事が大変なため。
- ・利便性がない。
- ・自分の行きたい時間に行くから。
- ・めんどう。
- ・循環バスが一方通行で少し不便。
- ・荷物が重い。
- ・自分で車を運転できるから。
- ・時間に左右される。忙しので無理。
- ・徒歩でいける距離だから。

→最寄りのバス停までの距離(1つだけ) (バスを利用しない主な理由が「①家からバス停までが遠い」の場合) (サンプル数: 159/2,007)

	鳥取				米子	倉吉	境港	無回答	県計	
	中心	中活		中心	中心	中心				
		中活	郊外							
① 500m以内	28	26	8	2	16	5	3	2	54	34.0%
② 1km以内	28	25	6	3	21	6	1	0	56	35.2%
③ 1km以上	9	7	4	2	10	1	1	0	21	13.2%
④ 無回答	10	9	5	1	11	3	4	0	28	17.6%
合計	75	67	23	8	58	15	9	2	159	100.0%

5. コミュニティ

(1) 近所付き合いの状況/マンション等の中でのお付き合いの状況

問5-1-1 日常の近所付き合い(マンション等の中でのお付き合い) (いくつでも)

(サンプル数: 2,000/2,007)

	鳥取				米子	倉吉	境港	無回答	県計	
	中心	郊外		中心	中心	中心				
		中活		中活						
① 飲食(一緒に食事に行くなど)	55	39	17	16	23	25	8	1	112	4.1%
② 子育て(子どもが同じ学校に通っているなど)	56	37	28	19	31	5	1	0	93	3.4%
③ 簡単な頼みごとや物の貸し借り	65	44	20	21	50	36	14	2	167	6.1%
④ 立ち話や情報交換	358	269	156	89	211	128	59	12	768	28.1%
⑤ 挨拶程度	570	450	277	120	304	142	44	18	1,078	39.5%
⑥ ほとんどない	126	103	66	23	75	26	5	3	235	8.6%
⑦ その他	34	24	13	10	11	9	5	2	61	2.2%
⑧ 無回答	100	71	40	29	52	40	17	6	215	7.9%
合計	1,364	1,037	617	327	757	411	153	44	2,729	100.0%

問5-1-1 日常の近所付き合い(マンション等の中でのお付き合い) (世帯類型別) (いくつでも) (サンプル数: 2,000/2,007)

	一般世帯				独居高齢者世帯		県計	
			うちマンション世帯					
① 飲食(一緒に食事に行くなど)	92	5.0%	14	2.1%	20	11.4%	112	5.6%
② 子育て(子どもが同じ学校に通っているなど)	93	5.1%	38	5.8%	0	0.0%	93	4.6%
③ 簡単な頼みごとや物の貸し借り	139	7.6%	24	3.6%	28	15.9%	167	8.3%
④ 立ち話や情報交換	671	36.8%	128	19.4%	98	55.7%	769	38.4%
⑤ 挨拶程度	1,013	55.5%	316	47.9%	64	36.4%	1,077	53.8%
⑥ ほとんどない	229	12.5%	124	18.8%	6	3.4%	235	11.7%
⑦ その他	50	2.7%	9	1.4%	11	6.3%	61	3.0%
⑧ 無回答	189	10.4%	7	1.1%	26	14.8%	215	10.7%
合計	2,476	100.0%	660	100.0%	253	100.0%	2,729	100.0%

問5-1-2 日常的な憩いの場の有無(1つだけ) (サンプル数: 2,001/2,006)

	鳥取				米子	倉吉	境港	無回答	県計	
	中心	郊外		中心	中心	中心				
		中活		中活						
① ある	275	212	119	63	157	114	41	10	597	29.8%
② ない	656	513	317	143	357	152	58	17	1240	62.0%
③ 無回答	71	52	31	19	37	37	13	6	164	8.2%
合計	1002	777	467	225	551	303	112	33	2001	100.0%

「ある」の主な記述

・公民館 ・自宅や友人宅 ・喫茶店 ・公園 ・商店街の中の休憩所など ・碁会所
 ・ゲートボール ・カラオケ ・自分の店舗 ・スポーツセンター ・笑い庵
 ・町内会館 ・居酒屋 ・子育てサークル

問5-1-3 マンション等総会への参加状況（1つだけ）（マンション等世帯のみ）
（サンプル数：493/2,007）

	鳥取				米子	倉吉	境港	無回答	県計	
	中心	中活		中活	中心	中心	中心			
		中活	中活							
① ほぼ毎回参加	62	62	38	0	44	4	0	1	111	22.5%
② 時々参加	48	48	34	0	31	1	1	0	81	16.4%
③ あまり参加しない	34	33	26	1	20	0	0	1	55	11.2%
④ 参加していない	58	52	37	6	30	1	1	3	93	18.9%
⑤ そもそも総会がない	58	51	30	7	46	10	5	1	120	24.3%
⑥ 無回答	17	14	6	3	12	2	1	1	33	6.7%
合計	277	260	171	17	183	18	8	7	493	100.0%

問5-1-4 マンション内での付き合いのあり方（1つだけ）（マンション等世帯のみ）
（サンプル数：493/2,007）

	鳥取				米子	倉吉	境港	無回答	県計	
	中心	中活		中活	中心	中心	中心			
		中活	中活							
① 大いにあった方がよい	14	14	10	0	11	1	0	1	27	5.5%
② 多少はあった方がよい	158	153	103	5	109	9	5	3	284	57.6%
③ 必要ない	67	61	39	6	45	5	2	2	121	24.5%
④ 無回答	38	32	19	6	18	3	1	1	61	12.4%
合計	277	260	171	17	183	18	8	7	493	100.0%

「大いにあった方がよい」「多少はあった方がよい」の主な理由

<ul style="list-style-type: none"> ・一体感のある人間関係が災害時に不可欠。 ・トラブル防止。 ・災害時の助け合い防犯のため。地域の課題を共有して解決していくために。 ・どの様な方々が住んでおられるのか、全くわからないのも怖いから。 ・親しくなれば生活上のトラブルも少なくなると思う。 ・声をかけたりかけられたりすることで万一の場合に助け合う事ができると思う。 ・町内のこと（行事等まつり、防災）がわからないから。井の中のかわづになるから。 ・孤独死がなくなる。 ・あまりプライバシーに立ち入らない程度に。災害時に顔と部屋番号が分かった方がよい。総会にはその年度の役員しか出席されない。 ・あったほうが良いとは思いますが、束縛されたくないし面倒だ。 ・わずらわしくない程度に深入りしない様に浅く広く。近所の町内会に入れてくれない。 ・どんな人が住んでいるのか知らないのも、なにかあった時に困るのではと思う。 ・高齢者独居の方が増えてきて助け合いが必要だが、密接しすぎるのもわずらわしい。高齢者や認知症の方は声掛けは必要である。 ・どんな人がいるかまったくわからず、何だかこわい！ ・どのような人が居住しているのか少しは知っていた方がよい。但しプライベートな空間なので、多すぎる関与は煩わしくなる。適度な間隔がある程度必要。 ・一人暮らしのお年寄りが多ので、いつも見かける時間にみかけないと不安になる。

「必要ない」の主な理由

<ul style="list-style-type: none"> ・人間関係がめんどくさい。 ・トラブルに巻き込まれたくない。 ・特に深入りしたくない。 ・いろいろな考え方がるので、合う人と話をすればいいと思います。 ・近所付き合いをしなくて良いからマンションを選んでいる。
--

- ・人それぞれ違うと思うが、地域づきあいがわずらわしい人もいるかもしれない。無理に交流する機会を作らなくても必要な人は必要な人同士集まると思う。
- ・プライベートを確保したいから。但し災害時は別。
- ・おばさんが噂話をするから。
- ・マンションってそういうもんじゃない？
- ・あれこれ詮索されるのが苦手だから。必要最低限でよい。
- ・非常時（災害）等の助け合いはするが、その他は面倒です。
- ・マンションに居住した理由だから。

（２）「地縁型コミュニティ」（地域の自治会（町内会）単位を基本としたコミュニティ）への参加状況

問５－２－１ 自治会（町内会）加入状況（１つだけ）（サンプル数：2,002/2,007）

	鳥取				米子	倉吉	境港	無回答	県計	
	中心	郊外		中心	中心	中心				
		中活		中活						
① 加入している	700	508	301	192	404	249	94	23	1,470	73.4%
② 加入していない	221	209	134	12	108	21	9	4	363	18.1%
③ 無回答	82	61	33	21	39	33	9	6	169	8.4%
合計	1,003	778	468	225	551	303	112	33	2,002	100.0%

問５－２－１ 自治会（町内会）加入状況（１つだけ）（世帯類型別）（サンプル数：2,002/2,007）

	全世帯			
	うちマンション世帯			
① 加入している	1,470	73.4%	186	37.7%
② 加入していない	363	18.1%	287	58.2%
③ 無回答	169	8.4%	20	4.1%
合計	2,002	100.0%	493	100.0%

問５－２－２ 最も参加している地域活動（１つだけ）（サンプル数：2,002/2,007）

	鳥取				米子	倉吉	境港	無回答	県計	
	中心	郊外		中心	中心	中心				
		中活		中活						
① 自治会（町内会）などの会合	256	199	115	57	146	127	53	8	590	29.5%
② 防犯、防災に関する活動	20	19	15	1	5	6	3	0	34	1.7%
③ 清掃活動	192	105	53	87	103	39	7	4	345	17.2%
④ 高齢者や高齢者のいる世帯を対象にした活動	33	25	13	8	7	10	0	1	51	2.5%
⑤ 子供や子育て世帯を対象とした活動	20	14	9	6	17	1	5	0	43	2.1%
⑥ お祭り、イベント	32	25	17	7	26	12	1	1	72	3.6%
⑦ 親睦活動（団体旅行、懇親会）	27	19	9	8	9	11	3	0	50	2.5%
⑧ その他	19	18	8	1	2	5	3	1	30	1.5%
⑨ 特に参加していない	320	290	192	30	195	62	30	10	617	30.8%
⑩ 無回答	84	64	37	20	41	29	7	8	169	8.4%
合計	1,003	778	468	225	551	302	112	33	2,001	100.0%

→活動頻度（最も参加している地域活動が「⑨特に参加していない」以外の方）
（サンプル数：1,215/2,007）

	鳥取				米子	倉吉	境港	無回答	県計	
	中心		郊外	中心	中心	中心				
		中活		中活						
① 毎日（又はほぼ毎日）	3	2	0	1	3	2	1	0	9	0.7%
② 主に平日	7	7	5	0	5	3	0	0	15	1.2%
③ 主に週末	10	6	5	4	3	1	2	0	16	1.3%
④ 月に2～3日程度	69	51	30	18	26	32	7	0	134	11.0%
⑤ 半年に1回程度	155	105	60	50	98	47	13	2	315	25.9%
⑥ 年に1回程度	44	35	22	9	32	14	16	2	108	8.9%
⑦ その他	47	41	17	6	15	18	2	1	83	6.8%
⑧ 無回答	264	177	100	87	133	94	34	10	535	44.0%
合計	599	424	239	175	315	211	75	15	1,215	100.0%

→最も参加している地域活動が「⑨特に参加していない」の場合の理由（3つまで）
（サンプル数：618/2,007）

	鳥取				米子	倉吉	境港	無回答	県計	
	中心		郊外	中心	中心	中心				
		中活		中活						
① どこに相談や申し込みをしていか分からないから	22	21	16	1	11	3	0	0	36	4.1%
② 声がかからないから	91	86	64	5	55	13	3	0	162	18.3%
③ 体力に自信がないから	51	43	25	8	38	18	9	2	118	13.3%
④ 負担が大きい（義務感がある）から	47	43	33	4	23	9	2	2	83	9.4%
⑤ 時間を束縛されたくないから	107	100	63	7	54	15	6	1	183	20.6%
⑥ 面倒だから	85	76	45	9	53	19	5	4	166	18.7%
⑦ その他	47	41	29	6	40	7	10	2	106	12.0%
⑧ 無回答	16	15	12	1	6	6	4	1	33	3.7%
合計	466	425	287	41	280	90	39	12	887	100.0%

「その他」の主な記述

<ul style="list-style-type: none"> ・たばこを吸う人がいる場所には行かない。 ・仕事をしているので、休日くらいは自分の時間を持ちたい。 ・仕事の関係上、時間が合わない。 ・参加するチャンスが無い。 ・私が県外の人間、つまり米子の人間ではない事で地域の方に差別的な言動を受けました。つまらん事です。無視される事もあります。 ・風土があわない。 ・何を何時、どこでやっているか長期的なスケジュールなどが不明。 ・地域でマンション居住者が心良く受け入れられないか。 ・人に干渉されたくない！！ ・高齢だから。 ・マンションは町内会に加入していなくて、公民館活動等全く情報が入ってこない。
--

問5-2-3 マンション外の近隣住民との付き合いのあり方（1つだけ）（マンション等世帯のみ）
（サンプル数：493/2,007）

	鳥取				米子	倉吉	境港	無 回 答	県 計	
	中心	郊外		中心	中心	中心				
		中活		中活						
① 大いにあった方がよい	12	11	8	1	11	1	0	1	25	5.1%
② 多少はあった方がよい	130	128	91	2	96	5	4	2	237	48.1%
③ 必要ない	92	84	51	8	57	9	3	3	164	33.3%
④ 無回答	43	37	21	6	19	3	1	1	67	13.6%
合計	277	260	171	17	183	18	8	7	493	100.0%

「大いにあった方がよい」「多少はあった方がよい」の主な理由

- ・まちの環境のレベルアップ。住みやすいまちにするには住まいの種類によらず住民全体のコミュニケーションが第一歩として不可欠。
- ・顔見知りになった方が気持ち豊かになる。
- ・地域の助け合いの為。
- ・子育て世代にとって地域の方々との交流が大切と考えるから。
- ・マンション内だけでは視野が狭くなる。
- ・生活を豊かにするだけでなく防災という観点からも。
- ・地域の情報。動きが判る。
- ・家にとじこもらない為。
- ・緊急連絡網は、特定だけでなくある程度オープンにするべき。
- ・近所にどのような建物（例えば災害時の避難所など）があるのか分かりづらいから。
- ・駐車場の問題とかゴミの不法投棄とか、自分のマンションはきちんと対応していても時々マナーを守らない人がいたりするのでいい。（無断の路上駐車問題含む）
よその子供達の駐車場で危険なボール遊びなど、地域の対応が必要。
- ・いろんな情報を得られるし、交流することで皆が楽しく暮らせる。
- ・マンションは町内の一部であり、当然町内の事にも関心を持ち、町内の一員として生活すべきだと思います。
- ・私は数人の方とお付き合いをしています。親戚からの頂き物をさし上げたり、山菜を採ってきてあげます。大喜びされます。また来年も欲しいと言われます。その他お茶を頂いたりです。
- ・現在子育て中なので、子供同士を遊ばせたり親同士の情報交換をしたい。
- ・マンション内だけでは、なにかあった時孤立してしまう。

「必要ない」の主な理由

- ・ほとんど別の地区（職場、実家）ですごしている。そちらの近所付き合いの方を大切に思っている。
- ・自分の家を持っている人は高ぶっています。自分の家のある人はマンション等の人を見下していると思うことが見てわかるので、そこまでして付き合いなくてもいいと思います。
- ・近所付き合いする必要性を感じない。
- ・考えが違う。
- ・口の軽い人がいるから。
- ・意味もなく人の噂話にかかわりたくない。
- ・だってマンションだもの。
- ・今まで、雪かきでも嫌がらせのようにうちの前に集められたり、県外ナンバーの車に乗っていると暴言を受けるなど嫌な思いばかりしているから。
- ・割とかかわりたくない人がマンション住民に多いので、かえって近隣の自治会の方に迷惑をかけるような気がします。
- ・外様に厳しい古い考えの人が多いところだから。

問5-3-1 最も参加されている活動（1つだけ）（サンプル数：2,002/2,007）

	鳥取				米子	倉吉	境港	無 回 答	県 計	
	中心	中心		中活	中心	中心	中心			
		中活	郊外							
① 外国語・国際交流	6	5	3	1	6	2	2	0	16	0.8%
② 絵画	11	11	9	0	5	3	0	1	20	1.0%
③ 音楽	20	20	12	0	14	11	3	2	50	2.5%
④ 舞踏・ダンス	12	10	5	2	9	1	3	0	25	1.2%
⑤ スポーツ	109	85	54	24	76	39	14	0	238	11.9%
⑥ その他	74	64	32	10	39	21	14	1	149	7.4%
⑦ 特に参加していない	633	485	294	148	332	158	59	20	1,202	60.0%
⑧ 無回答	138	98	59	40	70	68	17	9	302	15.1%
合計	1,003	778	468	225	551	303	112	33	2,002	100.0%

「その他」の主な記述

・書道教室 ・陶芸 ・ゴミ収集、川掃除等 ・短歌の会 ・図書館、囲碁 ・俳句
 ・カラオケ ・グランドゴルフ ・パソコン教室 ・山歩きをしている ・市民大学
 ・園芸 ・華道 ・和裁 ・認知症予防教室 ・ラジオ体操

→活動頻度（最も参加している活動が「⑦特に参加していない」以外の方）（サンプル数：498/2,007）

	鳥取				米子	倉吉	境港	無 回 答	県 計	
	中心	中心		中活	中心	中心	中心			
		中活	郊外							
① 毎日（又はほぼ毎日）	10	7	4	3	4	7	0	0	21	4.2%
② 主に平日	21	20	13	1	26	10	4	0	61	12.2%
③ 主に週末	15	13	11	2	16	5	2	0	38	7.6%
④ 月に2～3日程度	53	45	24	8	26	14	11	1	105	21.1%
⑤ 半年に1回程度	9	8	2	1	13	3	0	0	25	5.0%
⑥ 年に1回程度	5	4	2	1	1	1	0	0	7	1.4%
⑦ その他	28	24	12	4	11	7	7	0	53	10.6%
⑧ 無回答	91	74	47	17	52	30	12	3	188	37.8%
合計	232	195	115	37	149	77	36	4	498	100.0%

6. 居住に関する今後の意向

問6-1 今後の居住意向（1つだけ）（サンプル数：2,001/2,006）

	鳥取				米子	倉吉	境港	無回答	県計	
	中心	郊外		中心	中心	中心				
		中活		中活						
① 住み続けたい	674	516	308	158	363	230	86	21	1,374	68.7%
② いずれは転居したい	115	98	60	17	79	17	14	0	225	11.2%
③ 分からない	185	142	87	43	94	43	10	7	339	16.9%
④ 無回答	28	21	12	7	15	13	2	5	63	3.1%
合計	1,002	777	467	225	551	303	112	33	2,001	100.0%

→転居のきっかけ（1つだけ）（今後の居住意向が「②いずれは転居したい」の場合）
（サンプル数：225/2,007）

	鳥取				米子	倉吉	境港	無回答	県計	
	中心	郊外		中心	中心	中心				
		中活		中活						
① あなたの結婚	5	5	2	0	8	0	0	0	13	5.8%
② あなた（又は配偶者）の出産	2	2	1	0	0	1	0	0	3	1.3%
③ あなた（又は配偶者）の復職（就職）	2	1	0	1	7	0	0	0	9	4.0%
④ あなた（又は配偶者）の退職	22	20	16	2	13	2	3	0	40	17.8%
⑤ あなた（又は配偶者）の健康状態の変化	17	12	8	5	6	6	3	0	32	14.2%
⑥ 親の健康状態の変化	18	16	8	2	6	1	1	0	26	11.6%
⑦ その他	42	36	21	6	37	5	7	0	91	40.4%
⑧ 無回答	7	6	4	1	2	2	0	0	11	4.9%
合計	115	98	60	17	79	17	14	0	225	100.0%

「その他」の主な記述

- ・自然環境の良いところへ行きたい。
- ・子供の成長にそって。
- ・今は借地なので土地付きの家に越したい。
- ・近所の人と付き合いたくないため。
- ・転勤、定年時には生地に戻りたいから。
- ・老後は今の場所では除雪も入らないし、買い物も遠くて生活が不便。
- ・子供の転居等。
- ・退職したら地元に戻る。
- ・家が古いのでどこまでもつか…
- ・今の住居は狭いため転居を考え中。
- ・退職と県内人口の減少に伴い、生活に便利な都会（首都圏）、医療事情の良い地域（都会）へ行きたいから。
- ・小学校入学前に。
- ・経済的なことと仕事が変わったとき。
- ・他に良い所が見つければ。
- ・跡継ぎに実家へ。
- ・将来的には妻の実家の方へ移住予定（県外）。
- ・一人暮らしなので、いずれ転居を考えている。
- ・周りの環境が良くないので静かな所へ転居したい。

→転居先（１つだけ）（今後の居住意向が「②いずれは転居したい」の場合）（サンプル数：225／2,007）

	鳥取				米子	倉吉	境港	無 回 答	県 計	
	中心			中心	中心	中心				
		中活	郊外	中活						
① 同じ敷地内（又は建物）	1	1	1	0	1	1	0	0	3	1.3%
② 家から500m以内	5	5	3	0	5	1	1	0	12	5.3%
③ 家から1km以内	4	4	2	0	4	1	0	0	9	4.0%
④ 市内（中心市街地）	25	18	7	7	13	2	2	0	42	18.7%
⑤ 市内（郊外）	22	20	16	2	14	5	1	0	42	18.7%
⑥ 市外	10	8	3	2	9	0	1	0	20	8.9%
⑦ 県外	35	33	23	2	21	4	4	0	64	28.4%
⑧ その他	10	7	4	3	9	2	5	0	26	11.6%
⑨ 無回答	3	2	1	1	3	1	0	0	7	3.1%
合計	115	98	60	17	79	17	14	0	225	100.0%

「県外」の主な記述

・生まれ故郷に帰る ・子供の進学又は仕事先

→転居時期（１つだけ）（今後の居住意向が「②いずれは転居したい」の場合）
（サンプル数：225／2,007）

	鳥取				米子	倉吉	境港	無 回 答	県 計	
	中心			中心	中心	中心				
		中活	郊外	中活						
① 5年以内に	52	45	29	7	36	5	7	0	100	44.4%
② 10年以内に	13	11	9	2	12	3	1	0	29	12.9%
③ 20年以内に	6	5	5	1	4	0	0	0	10	4.4%
④ 20年以上先	4	3	3	1	1	0	1	0	6	2.7%
⑤ 分からない	40	34	14	6	25	6	5	0	76	33.8%
⑥ 無回答	0	0	0	0	1	3	0	0	4	1.8%
合計	115	98	60	17	79	17	14	0	225	100.0%

→転居先は、親が住んでいる（住んでいた）住居か（１つだけ）（今後の居住意向が「②いずれは転居したい」で、今現在、親と別居の場合）（サンプル数：225／2,007）

	鳥取				米子	倉吉	境港	無 回 答	県 計	
	中心			中心	中心	中心				
		中活	郊外	中活						
① 親が住んでいる（住んでいた）住居である	20	15	10	5	11	1	1	0	33	14.7%
② 親が住んでいる（住んでいた）住居ではない	52	46	25	6	38	5	6	0	101	44.9%
③ 無回答	43	37	25	6	30	11	7	0	91	40.4%
合計	115	98	60	17	79	17	14	0	225	100.0%

問6-1 今後の居住意向（１つだけ）（世帯類型別）（サンプル数：1,999／2,007）

	一般世帯				独居高齢者世帯		県 計	
			うちマンション世帯					
① 住み続けたい	1,222	67.0%	224	45.4%	150	85.2%	1,372	68.6%
② いずれは転居したい	222	12.2%	127	25.8%	3	1.7%	225	11.3%
③ 分からない	324	17.8%	133	27.0%	15	8.5%	339	17.0%
④ 無回答	55	3.0%	9	1.8%	8	4.5%	63	3.2%
合計	1,823	100.0%	493	100.0%	176	100.0%	1,999	100.0%

問6-2 居住環境として優先する条件（3つまで）（サンプル数：2,002/2,007）

	鳥取				米子	倉吉	境港	無回答	県計	
	中心	中活	郊外	中心	中心	中心				
				中活						
① 職場の近くであること	126	108	62	18	74	20	10	3	233	4.7%
② 公共交通の便が良いこと	328	283	181	45	204	84	17	7	640	12.8%
③ 駅（郊外駅を含む）が近いこと	114	94	65	20	50	3	5	2	174	3.5%
④ 食料品や日用品のお店が近いこと	538	445	270	93	338	192	52	17	1,137	22.7%
⑤ 医療機関が近いこと	365	306	185	59	248	134	31	12	790	15.8%
⑥ 静かであること	189	132	63	57	75	44	24	9	341	6.8%
⑦ 教育環境が良いこと	65	53	29	12	25	8	4	1	103	2.1%
⑧ 自然環境が良いこと	141	76	33	65	34	46	23	1	245	4.9%
⑨ 庭や家庭菜園を持てること	37	17	8	20	16	14	7	1	75	1.5%
⑩ （少々まちの外れであっても）まとまった土地を確保できること	7	3	2	4	4	2	1	0	14	0.3%
⑪ マンション等のように、家の管理が容易であること	80	75	51	5	37	7	2	4	130	2.6%
⑫ 地価が高くないこと	13	7	3	6	6	5	5	1	30	0.6%
⑬ 親世帯又は子世帯と同居できること	43	34	23	9	22	6	10	1	82	1.6%
⑭ 親世帯又は子世帯の住居に近いこと（又は往来が楽であること）	58	44	30	14	38	11	11	2	120	2.4%
⑮ 住民同士の助け合いなど、人間関係が良いこと	152	110	63	42	79	54	28	8	321	6.4%
⑯ 人間関係に束縛されず、自由気ままに暮らせること	136	94	59	42	76	38	19	7	276	5.5%
⑰ その他	27	21	13	6	9	6	3	0	45	0.9%
⑱ 無回答	116	85	48	31	54	55	16	6	247	4.9%
合計	2,535	1,987	1,188	548	1,389	729	268	82	5,003	100.0%

「その他」の主な記述

- ・家賃が安い事。
- ・山陰道などへすぐに入れる所。
- ・代々、住み慣れた土地。
- ・山陽側に住みたい。雪の降らない所。
- ・ペットが飼えること。
- ・道路事情が良い事。
- ・ピアノが置ける。ひける。

- ・民生委員を頼りにしている。
- ・飲み屋街が近い。
- ・新幹線がとっている地域。
- ・市役所等公共機関が近い。学校が近い。

問 6-2 居住環境として優先する条件（3つまで）（世帯類型別）（サンプル数：2,002/2,007）

	一般世帯				独居高齢者世帯		県 計	
			うち 44 歳以下世帯主世帯					
① 職場の近くであること	233	5.1%	86	14.6%	0	0.0%	233	4.7%
② 公共交通の便が良いこと	584	12.8%	79	13.4%	57	13.4%	641	12.8%
③ 駅（郊外駅を含む）が近いこと	163	3.6%	21	3.6%	11	2.6%	174	3.5%
④ 食料品や日用品のお店が近いこと	1,036	22.6%	107	18.2%	100	23.5%	1,136	22.7%
⑤ 医療機関が近いこと	706	15.4%	30	5.1%	83	19.5%	789	15.8%
⑥ 静かであること	313	6.8%	41	7.0%	28	6.6%	341	6.8%
⑦ 教育環境が良いこと	101	2.2%	46	7.8%	2	0.5%	103	2.1%
⑧ 自然環境が良いこと	224	4.9%	27	4.6%	19	4.5%	243	4.9%
⑨ 庭や家庭菜園を持てること	68	1.5%	8	1.4%	8	1.9%	76	1.5%
⑩ （少々まちの外れであっても）まとまった土地を確保できること	15	0.3%	5	0.9%	0	0.0%	15	0.3%
⑪ マンション等のように、家の管理が容易であること	127	2.8%	16	2.7%	3	0.7%	130	2.6%
⑫ 地価が高くないこと	30	0.7%	13	2.2%	0	0.0%	30	0.6%
⑬ 親世帯又は子世帯と同居できること	82	1.8%	8	1.4%	0	0.0%	82	1.6%
⑭ 親世帯又は子世帯の住居に近いこと（又は往来が楽であること）	113	2.5%	28	4.8%	7	1.6%	120	2.4%
⑮ 住民同士の助け合いなど、人間関係が良いこと	267	5.8%	22	3.7%	53	12.5%	320	6.4%
⑯ 人間関係に束縛されず、自由気ままに暮らせること	255	5.6%	39	6.6%	21	4.9%	276	5.5%
⑰ その他	40	0.9%	7	1.2%	5	1.2%	45	0.9%
⑱ 無回答	219	4.8%	5	0.9%	28	6.6%	247	4.9%
合計	4,576	100.0%	588	100.0%	425	100.0%	5,001	100.0%

7. 困りごと、不安 ※65歳以上の独居高齢者世帯のみ

問7-1 現在、日常生活で困っていること（3つまで）（サンプル数：176/2,006）

	鳥取			米子	倉吉	境港	無回答	県計		
	中心	中活	郊外	中心	中心	中心				
				中活						
① 買い物	4	3	0	1	5	4	0	13	4.4%	
② 食事の準備や片付け	4	4	0	0	4	1	0	9	3.1%	
③ トイレ	1	1	0	0	0	0	0	1	0.3%	
④ 風呂	0	0	0	0	3	0	0	3	1.0%	
⑤ 洗濯	1	1	0	0	0	0	0	1	0.3%	
⑥ 掃除	3	3	0	0	0	0	0	1	1.4%	
⑦ ゴミ出し	4	2	0	2	2	2	0	8	2.7%	
⑧ 電球の取替え	10	9	0	1	4	7	3	1	25	8.5%
⑨ 草むしり	10	6	0	4	8	3	2	1	24	8.2%
⑩ 庭木せん定	9	6	0	3	10	2	1	0	22	7.5%
⑪ 雪かき	26	21	0	5	13	10	5	4	58	19.8%
⑫ 通院	3	3	0	0	0	3	0	0	6	2.0%
⑬ 銀行での手続き	1	1	0	0	0	1	0	0	2	0.7%
⑭ 郵便局での手続き	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0.3%
⑮ 役所での諸手続き	5	5	0	0	2	2	0	0	9	3.1%
⑯ 外出する方法がない	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0.3%
⑰ 話し相手がいない	5	3	0	2	5	0	0	0	10	3.4%
⑱ 特にない	25	19	0	6	14	5	6	6	56	19.1%
⑲ その他	9	8	0	1	3	4	3	1	20	6.8%
⑳ 無回答	9	4	0	5	7	2	0	2	20	6.8%
合計	130	99	0	31	81	46	20	16	293	100.0%

問7-2 将来に向けて、日頃不安に感じていること（3つまで）（サンプル数：176/2,007）

	鳥取				米子	倉吉	境港	無回答	県計	
	中心	中活	郊外	中心	中心	中心				
				中活						
① 災害への不安	31	26	0	5	20	9	2	3	65	17.4%
② 犯罪への不安	8	5	0	3	6	1	1	1	17	4.5%
③ 要介護状態への不安	32	24	0	8	16	9	5	3	65	17.4%
④ 認知症への不安	32	23	0	9	17	7	7	3	66	17.6%
⑤ 医療や福祉サービスを利用する際の費用に対する不安	11	9	0	2	10	6	1	1	29	7.8%
⑥ 病気になり自宅で暮らせなくなることへの不安	35	27	0	8	28	16	3	3	85	22.7%
⑦ 悩みを相談できる相手がいない（少ない）ことへの不安	1	1	0	0	1	1	0	0	3	0.8%
⑧ ひとりぼっちになることへの不安	6	4	0	2	2	1	0	0	9	2.4%
⑨ 引きこもりになりことへの不安	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0.3%
⑩ 特にない	11	7	0	4	1	4	4	4	24	6.4%
⑪ その他	2	1	0	1	1	0	1	0	4	1.1%
⑫ 無回答	2	2	0	0	3	0	0	1	6	1.6%
合計	171	129	0	42	105	55	24	19	374	100.0%

「その他」の主な記述

- ・どうすれば近所の方々や子供に迷惑を掛けないで死ぬるか。
- ・娘孫達の育った懐かしい家を守りたいが、どうしたら良い？

問7-3 地域で不足しているサービス・取り組みで何か必要なもの

- ・もう少し公共機関が近いほうが良い、日常必要とする買い物できる店が近いほうが良い。
- ・町内に集会場がなく地域の人とふれあう場がない。公民館には行きにくい。もっと身近な場所がほしい。
- ・独居老人の除雪作業。手の届かない所の掃除（照明器具エアコン等）。
- ・空家を利用してでも町内会に憩う場所（公民館ではなく）がほしい。
- ・プライベートな部分に触れない様にするあまり、付き合いが薄っぺらになりがち。個人情報保護法への配慮が強く求められ、かえってそこなわれる交流がある。
- ・高齢者に対する日々の見守りの充実。
- ・近所に集まれる所（サロン）は必要だと思う。特に一人暮らしの人は孤独になるので人とふれあいたい。
- ・一番お願いしたいことは冬の雪かきです。無理をしたりすると寝込む不安があります。なんとか除雪をおねがいしたいです。

8. その他自由意見

鳥取市	中心地区	<ul style="list-style-type: none"> ・町内は余り若い人がいませんので、本当に元気がありません。何か良い方法はないものかと思えます。民生委員の方は弱者の方しか訪問はされないんですか。昔は町内婦人会があり行事もあって時々集まることもありましたが、今はありません。地域の民生委員さんが月一でも良い、世間話やら生活の知恵でも良い、集まって話でもして頂けないものですか。 ・災害時の安全な避難場所や経路等に関する情報が的確に得られるかどうか。他県では遊学就職している若い世代を帰郷させたいが”はたらく場”がないので諦めざるを得ないと嘆いている熟年を多く見聞している。あちこちのハコモノをストップして、若者、中年の雇用につながるまちおこし、企業誘致などを積極的にすすめる市制をお願いしたい。強く要望します。 ・以前は各町内にあった日用品が買える店がなくなり、全て郊外の大店舗に行かねばならなくなりました。せめて自転車で行ける所の店を補助してください。県庁所在地として情けないと思いませんか？ ・空家が多く、防犯上問題点もあり、行政の確認調査を実施し、地域に応じた対策指導方を願いたい。地域役員（町内会長等）の高齢化により「向こう三軒両隣り」の把握が出来て無い等、いざという時（地震、火災、台風、大雨等）の密な連携について責任者の明確化に取組んで欲しい（「声掛け班長」制度など）。小中学校生の登下校時における”見守り隊”に対する行政の予算化等、積極的なやる気を持たせる取組みをお願いしたい。 ・子供達が帰ってきたいと思えるまちでなければ高齢化や人口減少は防ぐことができないと感じます。もっと若い世代の意見を取り入れて魅力ある鳥取県にしてほしい。働く場所もなければ外に出た子供達は帰ってくることはないと思います。もっと危機感をもってまちづくりを考えてほしいです。 ・マンションは特に、子供をとおして等のきっかけがなければ人の家に行ったりはほとんどない。個人情報とやらで、他人にかかわるのを遠慮する傾向がある。一方声掛けをわずらわしいと思う人も多いのか挨拶だけに終わることも多い。 ・マンション居住者に対しても自治会や婦人会等地域コミュニティへの呼びかけをしてはどうか。今の所そのような活動への参加の呼びかけが全くない。一から新しいこととするよりも既にある団体や地域の組織を利用し、若い人、単身者等を呼び込むことに力を入れた方が効果的ではないかと思う。例えばPTAの廃品回収、自治会の清掃活動、婦人会のイベントなどに、子供のいない単身者や夫婦も参加しやすい情報網を作る等。 ・地域で回覧されるものの中で不必要と思われる書類が大変に多いよう感じますがいかがでしょうか。（町内の役員さんも忙しいのでは。） ・防災無線の放送が何重にも重なり合ってひびき、何の放送か聞き取りにくい。もし本当の災害の場合の放送でも何を放送しておられるのか聞き取れない場合不安なので、防災無線の役目が何とかならないものか？ ・社会の流れは人の高齢化。当然独居老人が増加する。私も含めこの老人達の生活、生きている確保が保障されないと地域も社会も体をなさなくなる。ひとつ町内域でもどこの誰さんが高齢でどういう状態なのか、個人情報が非公示で町内会でも把握出来なければ災害時の対応をはじめ日頃の声かけも難しく、ご本人にとっては生活出来ない町内会となろう。もっと人間関係の基本的な情報をゆるやかに共有出来るようにすることがコミュニティの出発点ではなからうか。 ・大雪対策！！今後ますます高齢化が進み、除雪など到底無理（とくに路地）。この路地が確保されないと日常生活は甚だ困難になる。ましてや空家も多くなり、一カ所ストップするとたちまち通行不能。これを町内でとか個人で・・・と要請の回覧がまわって来ても、とても出来ない。ゴミ捨てさえ難しい。何らかの対策を考えて下さい。
	うち中活区域	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の段階では、地域の住民でその地区の種々のお世話をしているのが現状です。それもすべてボランティア精神によってのみです。これから10年後～20年後には他人のことは全然見向きもしない時代がやって来ます。近所の方々たちと仲良くすることも不自由な事は手伝ってあげることも、ボランティアの心を持つ人が少なくなることでより人情が希薄になり、自分の時間（老人になってからの余暇）はすべて自分の時間として消費する、老人のことはノータッチの世界がやって来るでしょう。今からでも遅くない、ボランティア精神を叩き込む必要あり。 ・マンションの人は町内会に入っていない方が多い。子ども会だけに入っている方も祭りなどは町内にかかる行事なので、町内からの費用の負担が大きい。（入会していない

	<p>人も分も担うので)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちなかは散歩して楽しめるような環境になっていない。住民の意識が不足しているのか、高齢者が多くてまとまらないのか分からないが、まちなかの景色も雑然としていてつまらない。緑も少ない。気軽に使えるカフェ的な店が少ない。あるのはやや閉塞感のある喫茶店しかない。もっとオープンな雰囲気でもちに開かれていれば使いやすい。 ・不動産の流動化を進め、中心市街地の空家を減らす施策を行ってほしい。 ・1：空店舗対策を強力に推進してほしい。 ・2：市街地に高齢者向け日用品を購入できる店舗（コンビニエンスストア以外）がほしい。 ・3：災害時（津波、増水など）に備え高層ビルを避難場所として指定すること。 ・4：市街地での犬のふん、尿の強力な取り締まりをされたい。 ・地域全般を見ると大変住みやすいと思います。環境もよいし全体的に人情味のある方が多いと思います。しかし高齢化が最も進んでいる地域なので高齢者も甘えてはいけなさと自助努力をかさねている毎日です。 ・市内循環バス「くる梨」が夜走っていないので利用できないのがとても不便。夕方以降、駅へのアクセス方法が徒歩かタクシーしかないので、JRを利用して県外に行く時など困っている。また、市役所から500m圏内に住んでいるが、こんなにもまわりにスーパーがない事に驚いた。コンビニもほとんどなく大変不便。 ・ゴミ収集についてはマンションでは管理費でまかなっているのですが、住民は地域の自治会加入の必要性を感じていません。しかし地域の自治会は加入すべきとの思いがあり、双方に温度差があると思います。わかりあえないまま数年がすぎている、そんな状態です。 ・空き家が駐車場になるばかり。人とのつながりを考えるならば個人の駐車場が増えるのを何とかして。人が暮らしていけるような環境が良い。定住する人が増えれば商店街も活気づいていくのではないのでしょうか？ ・買い物について。Sマート川端店がなくなると大変困ります。多少高く品揃えがなくても毎日自転車でいけるスーパーがよいです。イオンへのバス路線、道路整備よりも地元スーパー生き残りの方法への行政の取り組みはありませんでしょうか。 ・各間は独居老人でも夜（18時頃）には息子が帰ると云う事で、独居老人としてのあつかいが無い事への不安はあります。各間は独居老人のあつかいをしてほしいと望んでもそれは無理とされますが災害は昼夜問わず発生します。その事が心配です。その対処を考えてほしいと思います。町内の自警団が独居老人対策をしているようですが、顔なじみが少ない。現在は難航していると考えます。 ・私の場合は食料品は近所のスーパー、日用品は大規模店で購入しています。中心市街地の空洞化が最近課題ですが、商店街への補助などなくして店をつぶし、住宅地とした方が人口は増えます。企業努力もしない、金はだせという古い考えの商店街に税金を使うのではなく、郊外でもやる気のある方、若者に税金を使ってあげてください。中心市街地の住民が変わらないかぎり活性化など不可能です。特にえびす町の建替えなど本当に税金の無駄です。 ・一人で暮らしていますと色々な事に不安です。家族はありません。退職後は社会とのかかわりもだんだんと薄くなって孤立して、なにか取り残された気持です。「何か生きがいを見つけて」と焦ってみても見つからないし、一日中、だれとも話さず暮らす日が多くなっています。これから先、健康を害したり自身の死後の事など転ばぬ先の準備に後見人を決めておきたいと思っても頼んでおける親類身内がありません（親類があっても）。それが一番の気がかりであり心配です。
<p>郊外地区</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地区によってお年寄りへの対応が違います。日中お世話になっている中心地区では一人暮らしのお年寄りには気配りをして助け合っておられます。（当番などでもできる人が補っています。）私の母は郊外地区に夜は一人でののですが、高齢者にもかかわらずゴミ当番をしているのに、掃除した後で人がゴミや缶を出したら、「ちゃんと当番をしないのならゴミも出すな」と怒られ、何年も中心地区にある私の職場にもって出ます。お年寄り、弱いもの、困っている人に対してやさしい町づくりを願います。 ・近年、積雪が多くなっているが、雪の捨て場もないこと、また除雪が直ぐにはなく車での買い物等困難である。 ・老人世帯が増え、個人主義が横行がちになるのを防ぐ必要がある。 ・地域、近所だけでのコミュニケーションは当り外れが大きい（对人的）。又、長期間その問題が続くので、第三の関係者（公的な部分）がもっと顔を見せないと。マイナスの地域性が蔓延している部分が多すぎる。

		<ul style="list-style-type: none"> ・自治会加入者が年々減少している。地域の祭ごと、行事が多く若い人に敬遠される原因と考えられる。地域の活性化を図りつつ、不要不急な行事は中止することも大事と思う。 ・厚生労働省が発表している人口動態と人口予想より早めに人口の減少、高齢者比率の上昇がやってくることは明らかである。少ない行政職員で、中山間地に拡散し点在することとなる集落（限界集落）や住民にサービスを提供するにはコストがかかり過ぎる。公共の施設建設や人口の都市部集中を図り、県人口が半減しても何とか現在の行政サービスが維持できるよう展望ビジョンを策定してほしい。 ・地域にコミュニティバスがあり、地域住民で運営しているが、運営エリアを広げてほしいとの要望があり、申請してもバス会社との兼ね合いで許可してもらえないと聞いている。百円バスのないこの地域の老人の足の確保の為、規制を緩和してもらいたい。 ・以前、小さな町では役場・郵便局・医院等、徒歩で行けて手続き等もできましたし、もちろん買い物も小さな店が並んだ商店街があり、生活するには不自由はありませんでしたが、今では過疎化が進み、小さな町はさびれ商店街もなくなりつつある事は残念です。仕事先の近くが良いと思い、市内に出て新興住宅地に住んでいます。団塊世代の私は今は車で移動できますので、市役所へも通院も買い物等もできていますが、年をとり運転できなくなったときのことを考えると不安になります。年を取ったら以前のような小さな町が住みよいような気がします。 ・近くに食料品、日用品を販売する店がない（以前はあったが閉店）。交通手段のない高齢者が困っている状況を見聞している。近い将来、自分もその一員になりそうな気がする。移動販売店でもできるとありがたい。交通事故をおこなさいか心配しながら止むを得ず自家用車を運転して買い物に出かけている 80 才代の人が少なからずある。 ・今後の人口減少を考えると、現在の住宅政策ではどんどん空地、空家の増加がみとめられる。高齢者から若者への対策の変更が必要でないか、生活保護制度についても不公平な事案が近所でみうけられる。 ・地域には公民館があり、それぞれの余暇活動が出来ますが、個人的にはもっとシルバー世代が参加出来る物がほしい。例えばボランティアで傘踊り、獅子舞等々を観光客、地域住民に観てもらおう様なしくみは出来ないものか、常々考えていますけどうでしょうか。
米子市	中心地区	<ul style="list-style-type: none"> ・民生委員の方などが活動されていると思いますが、（プライバシーの配慮などで）町内会との情報の共有がないので、独居老人の方の孤独化が進むのではないかな？マンパワーは足りているのか？強い地域防災を作るには、情報の共有化と役割分担まで決めて訓練をしないと、絵に書いた防災計画になってしまうのではないかな？と思います。 ・近所付き合いは自分自身から積極的に話を持ち出す気持ちが大切とあっていて、まずあいさつから一人一人が実行すれば変わっていくので小さい事でも始めよう。 ・各自治会により、福祉に関する住民への取り組みがまったく異なっており、自治会長に対し均等な取り組みが出来る様教育をしてほしい。 ・運動できる施設（屋外屋内）の不足を感じる。学校の体育館が島根と比べると小さく不便。 ・何時迄でも近隣住民の方々のことを考えず店を開けておられることは、大変迷惑です。店の方や、職場等にステッカーを貼ったりして、一歩店から出たら迷惑のかからない配慮してほしいです。時間を早く終わらせることが私たち近隣住民にとっての切なるお願いです。他県から来られ商売をされる方は、商売がしやすい、住みやすい等といわれます。そうでしょう。米子の方々はすごいガマン強いです。いつまでも甘くみないでくださいと言いたいです。勝手な事を書きましたが、いつも思っ寝られない夜を過ごしているのは私だけではないことを分かって下さい。 ・町内（地域）に住人不在の壊滅的な空き家があり、防犯上（火災発生）、衛生上又町の景観上みっともない状況が見られる。県、市等行政は個人の財産権への侵害等を理由に放置されたままになっているが、家屋の管理義務を放棄した個人の財産権の保護は必要がないと考える。行政はもっと指導力、場合によっては強制力をもってでも解決されたい。総体的にごみの有料化は、ごみの排出を減少させるためにも環境保全のためにも、いた仕方ないと思っている。しかし庭木等の剪定伐採木については無料化或いは減免扱いを検討してもらいたい。県も市も緑の保全、木と花を大切にしようと言っておきながら、一方で木や緑を保全しづらい環境では、やがて街から木や緑が消えてゆく。 ・要介護状態ではないが、定年退職し行き場のない人達を図書の閲覧室でよく見か

		<p>けました。本当に本を読みたい人の邪魔になります。商店街に空き店舗がたくさんあるみたいですが、こういった人達の”ふれあいサロン”的なものは作れないですか。もちろん使用料は有料で。家でクーラーをかけて、ポーっとテレビを観ていると認知症にも、要介護状態にもなりやすいです。定年まで仕事をし続けた人は仕事をはなれた人間関係は作りにくくて孤立してしまいます。60～70歳までが大切な時期だと思えます。「ふれあいの里」には70歳以上の人しか見かけない気がします。元気だけどシルバー人材センターのような力仕事は無理。こんな”団塊の世代”の行き場はないです。どうかよろしくお願いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何かと民生委員を通じて、といった（主に）高齢者対策が多いように感じられます。先日も県の熱中症対策がありました。しかし我が町区は世帯の7割が高齢者世帯で、震災でも民生委員の犠牲者が多数おられたとか。ますます高齢者が増えていくなかに民生委員さんの負担への配慮もお願いします。（私は民生委員ではありません。） ・繁華街に永年居住していますが、近隣居住者の死亡、高齢化で自治会活動も「限界集落」の域に入っています。空店舗、空屋、老朽化した家屋も多くなり、なにかまちなかを活性化させて環境を改善させる事はないでしょうか？自治会活動、公民館活動、システムとしての介護 etc では、どうも足りないという感じです。県のアイデアに期待します。 ・借家や借地が多く住み続けられる環境にない。高齢者が亡くなったり、施設に入られると空き家になる。世帯数は増えることはなく減少する一方。ひどい年は10位減少する。町内に歩いて集まれる範囲に気軽に寄れる場所・施設がない。自治会役員会も自治会長宅でやっている。年寄りはどうしてもわがままになり、対応する若い（50～60代）役員は大変。40代以下は町内に全くいない（2～3世帯か）。小学生は1～6年が全く0の年も何年かあった。去年は2世帯、今年は4世帯になったが、転勤があればまた減少する。校区の公民館も高齢者にとっては歩いていける距離になく縁遠い。私達も生活圏とは逆の方向にあり、行く機会はほとんどない。とにかく地域コミュニティが維持できるのか、住み続けられる環境が保たれるのか不安がある。困っていることに対するピントがずれているのではないかと。高齢者を対象としたアンケート項目だと思う。若い世代が不安に思っていることをすいあげる調査をしないと意味がない。今のままだと若い人は住まないと思う。 ・個人情報秘守する傾向が強まって、マンション住民には名簿も入手できない。したがって隣人の名前も電話番号もわかからない。これでは事故のとき対応できないだろう。個人情報の扱いについて熟考すべき時期が来たと思う。 ・これからは年寄りの一人暮らしが多くなります。電球の取替とかパッキンとかちよつとした時に助けてくれる方がないと有難いです。便利屋さんとかもっと身近に年寄りに助けてもらおうと有難いです。 ・まちなかに子供が気軽に立ち寄れるような場所（昔の駄菓子屋さんのような…）があるといいですね。 ・行きとどいた行政サービスには感謝しているところですが、本人自身が抱えている事、はきだしたい事などを聞いてくれる場所がほしい。個人面談のようでは第三者におもしろがられるからそうそう話せないし…といつも思っております。他人様に出来るだけお世話にならぬよう自覚して生活するよう心がけております。 ・移動販売は是非やってほしい。近所のスーパー等がなくなって困っておられるお年寄りは多いと思う。
倉吉市	中心地区	<ul style="list-style-type: none"> ・近辺に大型ショッピングセンター（例えばイオンモール、ジャスコ）がなく、米子方面、鳥取方面まで行かなくてはならないのが不便です。倉吉に転入して2ヶ月経ちましたがコミュニティ・サービスの全体がわからず、情報不足のため利用に至りません。近所に市営プール（未来中心）があり、よく利用させて頂いています。出来れば筋トレルームを併設して欲しいです。市民の健康向上には必要だと思います。これが充実すれば医療負担も軽減されると思います。 ・大都市の老人（80歳位前後）には華やかな文化サークル（たとえばフラダンス、社交ダンス、コーラス etc 又茶話会、花生け）など、老人が美しく、若々しく（テレビなど）、環境も経済も豊かなのが羨ましく。田舎（地方）にも高い文化の香りが欲しいと思う。寄ると世間のウワサばかりが聞かれつまらないと二の足を踏む次第です。お弁当をもらいに出かける会は私はいやですね。ビデオや放送（映）など、もっと視覚を刺激し学ぶことを皆で共有したいです。次に老人クラブがバスを何台も連ねて2泊3日位の催しをされますが、常連で夫婦連れ、これも考えてほしい。多くの老人は参加し難い空気を感じています。（仲良しご近所旅行を止め）そろそろ他のことに予算を使いたいものです。 ・地区内にふれあい広場（多目的広場）を作って頂きたいこと。

		<ul style="list-style-type: none"> ・数年前に比べ地域のコミュニケーションは殆どなくなってしまった。人間関係も希薄になり、昔のような優しさ、温かさが皆無。独居老人も数人いらっしゃるが、子供さんの姿さえ見かけない。親をどう思っているのか？気にならないのか？もう少し道徳的な教育が必要ではないかと思う。子が親をみるのは義務だと思うのだが…。 ・スロ-ガンとしては「住みやすい町、助け合う町」とはあるけれど、一旦病気になったとき、高齢になった時（今ですが…）気安く頼れないこと。今までできていた一寸したことが出来なくなった時、悩んでいます。今より様々なことができなくなったとき年金だけの生活では限りあり、お金があればなんでも頼めますが…。屋内に災害用のスピーカーが設置されたことは、情報を知る点では一安心ですが、高齢者の立場に立ってのあたたかい支援の方法を望みます。 ・夫婦共高齢者になりました。町内近所の方ともコミュニケーションをとっています。二人とも元気な間はボランティア活動にも頑張っていますが、一年ごとに身体に老を感じます。特に雪開けは家の前～裏横の道路（観光客が通られる道）は開けておこうと思うので大変な時もあります。（腰を痛めている） ・地域町内でも 30 代 40 代が何人かおられるが、町の色々な行事にほとんど参加協力がない様です。 ・市役所・公民館事業がマンネリ化しており、また高齢者がいつまでも役所に付き、活性化されていない。事業予算も何十年前と同じで時代遅れで若者の出番がない ・現在の住居は倉吉市役所のある旧市内商店街で年々商店が廃業し、近い将来、住民のいない空き店舗ばかりのスラム街になることが予想され、又老人ばかりの活気のない町になり、コミュニティの崩壊につながる。行政には将来を見据えた都市計画を。 ・良く年配の方に聞くことですが、買い物が不便で困る、バスも回数が少なく土日は通らないので困る等々、自分の目で見て買い物もしたいと思っておられる方々。私達の地域では、昔は小売店が 4～5 軒あり良かったのですが、バスでなくても良い、公共的な小さい自動車が定期的に通らないものかと思えます。
境港市	中心地区	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1：地区の過疎化が激しく老人が多く、当町の場合、子供会が一人では組織できない状態になっている。成人の子供達は郊外や米子に住みさみしいかぎり。 ・ 2：上記ながら車の往来は激しく、水木ロード又は海岸線県道は地盤が弱く、道路の凸凹が多く、騒音が激しく不眠になりがち。地盤が弱く土地が境市内で一番低い為、水害、津波、地震が心配で、72 か所提示されている避難が無理と考えており、小船を持っているので境水道を舟で向山（島根県側）に避難すること考えている。 ・ 3：タンクローリー、ミキサー車等、重量トラックが海岸道路（県道）のガタガタ道を通るので困っている。（海岸道路は信号機がないためと思われる。） ・ 古民家風のカフェタウン、おしゃれなカフェ、パン、ケーキ屋、雑貨、本とかがつらな街ができたなら、遠くても遊びに行きたくなると思う。